

五島市総合戦略 市民アンケート調査 集計結果

R7.8 政策企画課

1 市民アンケート結果

(1) 調査概要

① 調査目的

五島市が市政運営に関する市民の意見、満足度を調査し、今後の市政に反映するため実施する。市民のニーズや課題を把握し、今後の効果的かつ効率的な展開のための基礎資料とする。

② 実施時期

令和7年3月

③ 調査対象

五島市内在住の満18歳以上の男女2,000人

④ 抽出方法

無作為抽出法

⑤ 調査方法

郵送による配付・回収(421件)
オンライン回答(125件)

⑥ 回答数及び回収率

回答数：546件 回収率：27.3%

⑦ 設問構成

属性	性別
	年齢
	家族構成
	居住地区
	職業
	在住年数
問1	五島市の生活環境の充実度（便利度）
問2	五島市の住みやすさ
問3	住みやすい理由
問4	住みにくい理由
問5	今後の居留意向
問6	住み続けたい理由
問7	島外へ移りたい理由
問8	五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度
問9～問22	五島市の施策全般についての満足度
	五島市のまちづくりに関する自由記述

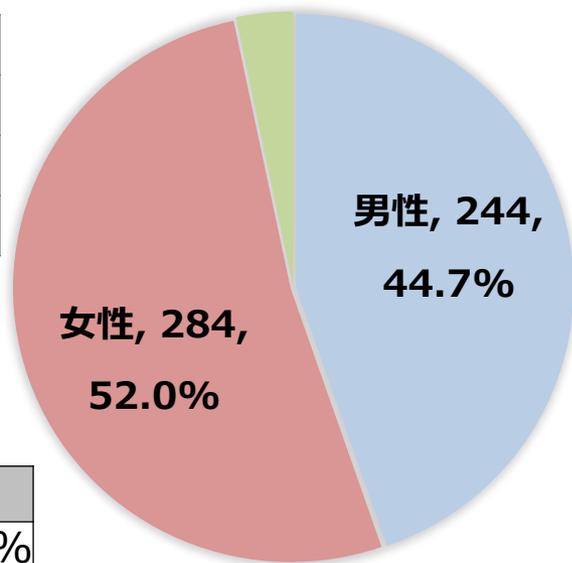
(2) 調査結果

1. 回答者属性(N=546)

《性別》

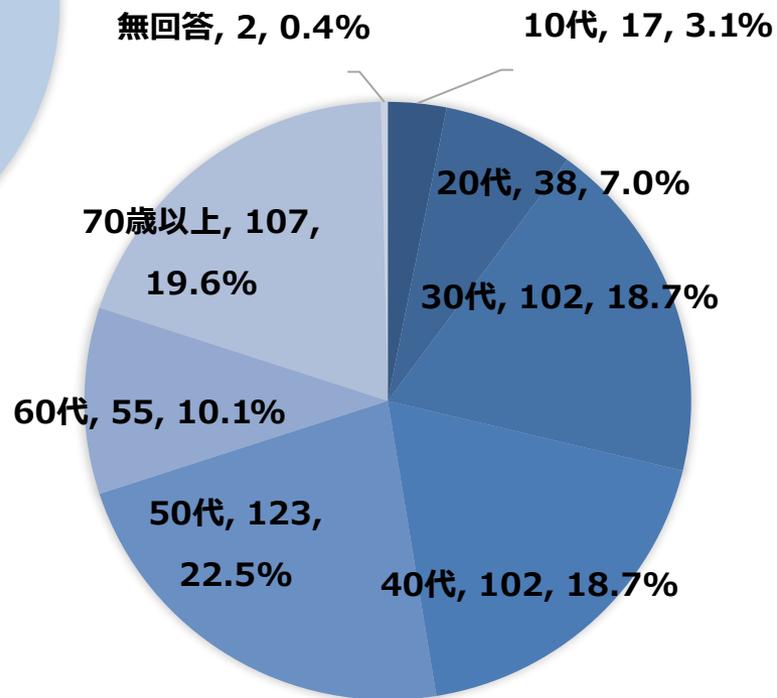
	回答数	割合
男性	244	44.7%
女性	284	52.0%
無回答	18	3.3%

無回答, 18, 3.3%



《年代》

	回答数	割合
10代	17	3.1%
20代	38	7.0%
30代	102	18.7%
40代	102	18.7%
50代	123	22.5%
60代	55	10.1%
70歳以上	107	19.6%
無回答	2	0.4%

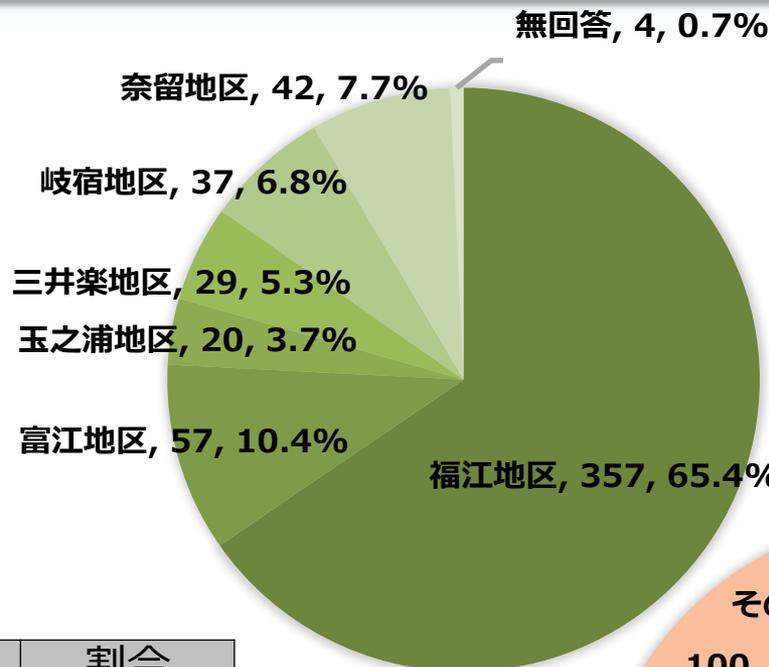


(2) 調査結果

1. 回答者属性(N=546)

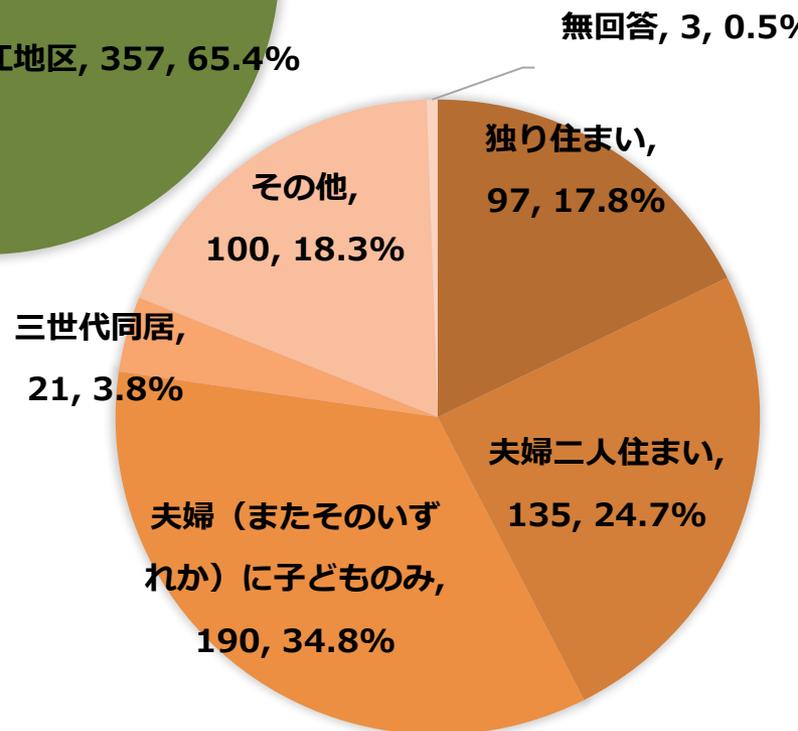
《居住地区》

	回答数	割合
福江地区	357	65.4%
富江地区	57	10.4%
玉之浦地区	20	3.7%
三井楽地区	29	5.3%
岐宿地区	37	6.8%
奈留地区	42	7.7%
無回答	4	0.7%



《家族構成》

	回答数	割合
独り住まい	97	17.8%
夫婦二人住まい	135	24.7%
夫婦（またそのいずれか）に子どものみ	190	34.8%
三世代同居	21	3.8%
その他	100	18.3%
無回答	3	0.5%

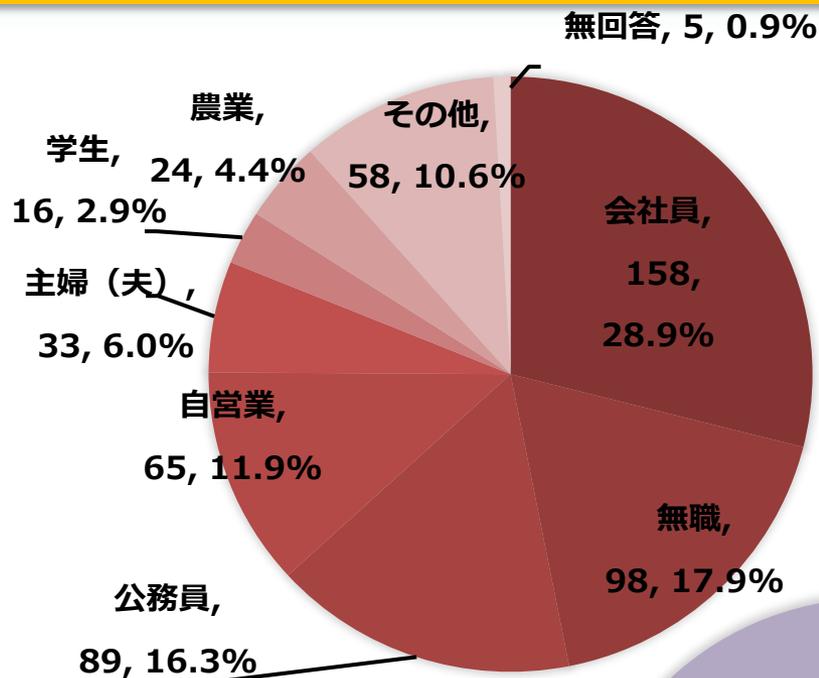


(2) 調査結果

1. 回答者属性(N=546)

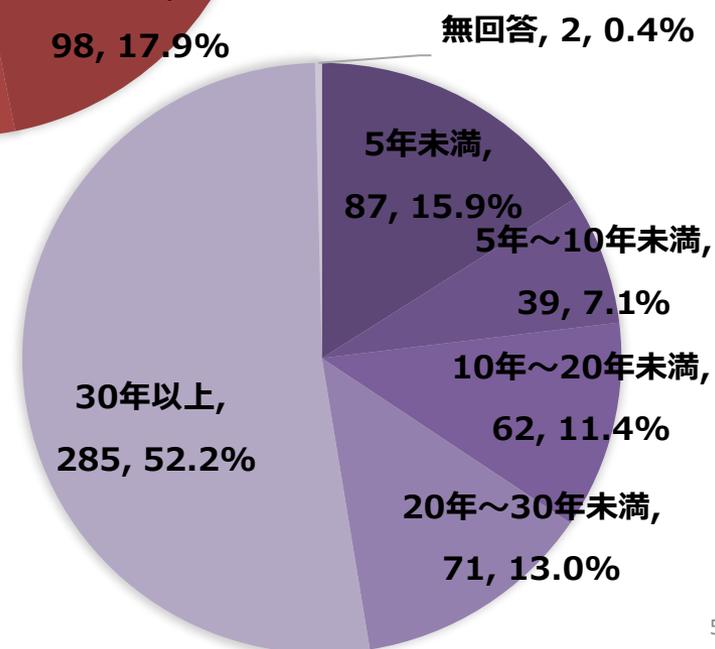
《職業》

	回答数	割合
会社員	158	28.9%
無職	98	17.9%
公務員	89	16.3%
自営業	65	11.9%
主婦(夫)	33	6.0%
学生	16	2.9%
農業	24	4.4%
その他	58	10.6%
無回答	5	0.9%



《在住年数》

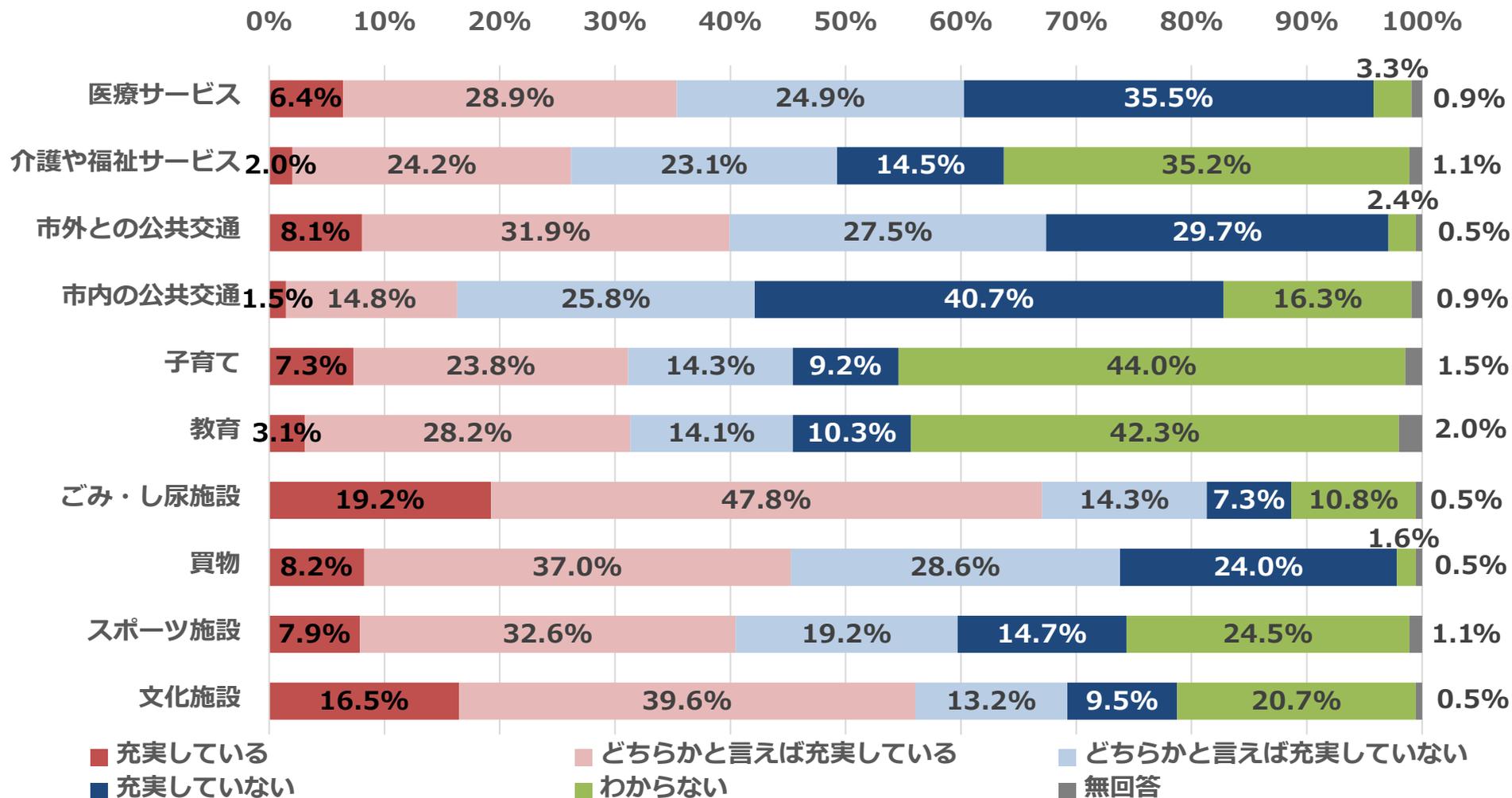
	回答数	割合
5年未満	87	15.9%
5年～10年未満	39	7.1%
10年～20年未満	62	11.4%
20年～30年未満	71	13.0%
30年以上	285	52.2%
無回答	2	0.4%



2. 五島市の生活環境の充実度（便利度）（N=546）

“充実している”、“どちらかと言えば充実している”の合計は「ごみ処理・し尿施設」が67%で最も高く、「文化施設」、「買物」、「スポーツ施設」、「市外との公共交通」と続く。

一方、“充実していない”、“どちらかと言えば充実していない”の合計は、「市内の公共交通」が66.5%で最も高く、「医療サービス」、「市外の公共交通」、「買物」、「介護や福祉サービス」と続く。

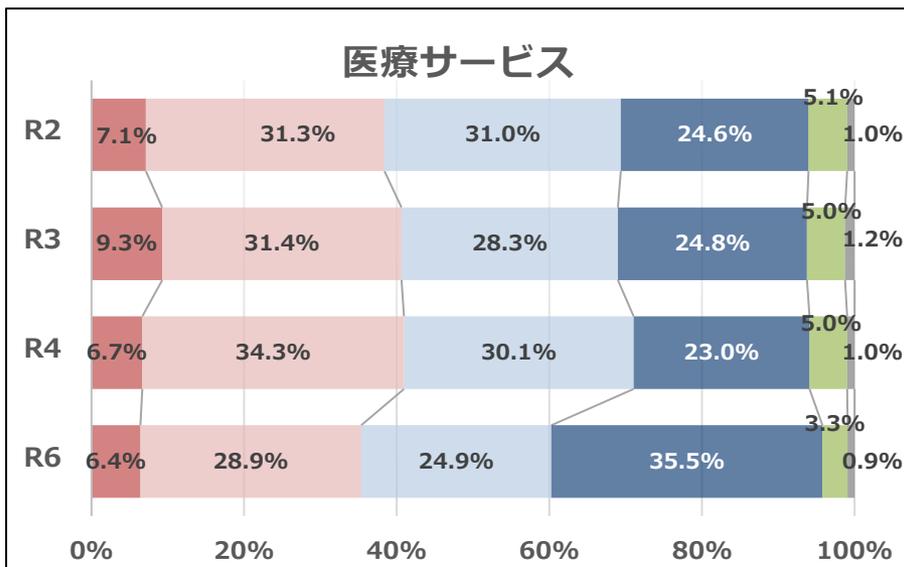


2-1. 五島市の生活環境の充実度（便利度） 4か年比較（R2~R6）※R5は該当設問なし

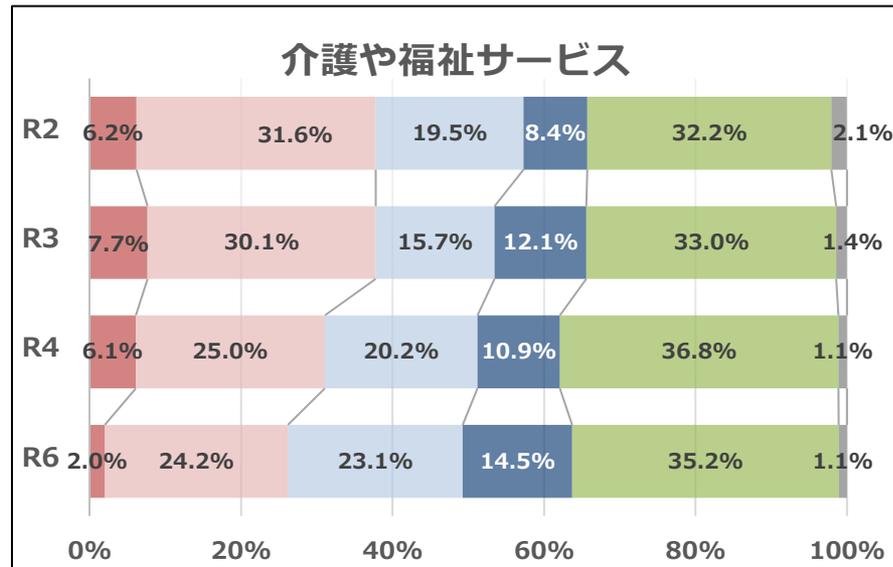
■ 充実している ■ どちらかと言えば充実している ■ どちらかと言えば充実していない ■ 充実していない ■ わからない ■ 無回答

回答数 R6 : 546 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630

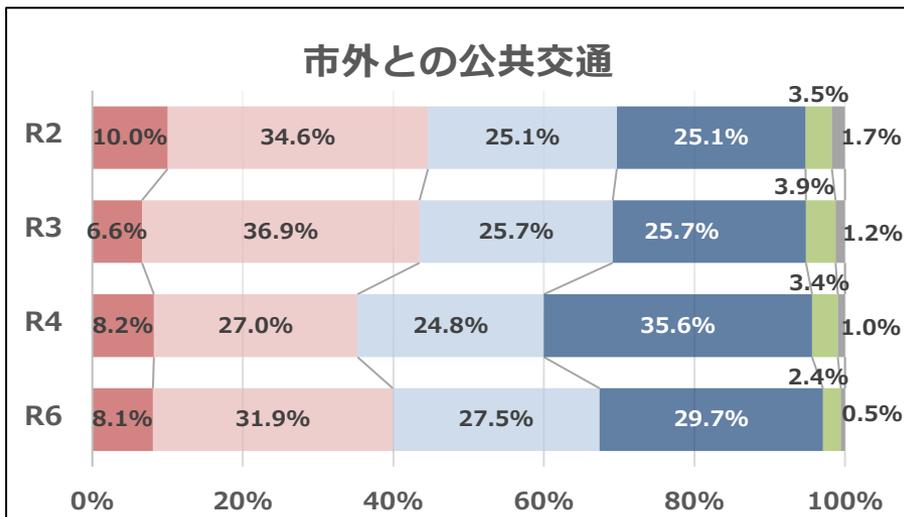
医療サービス



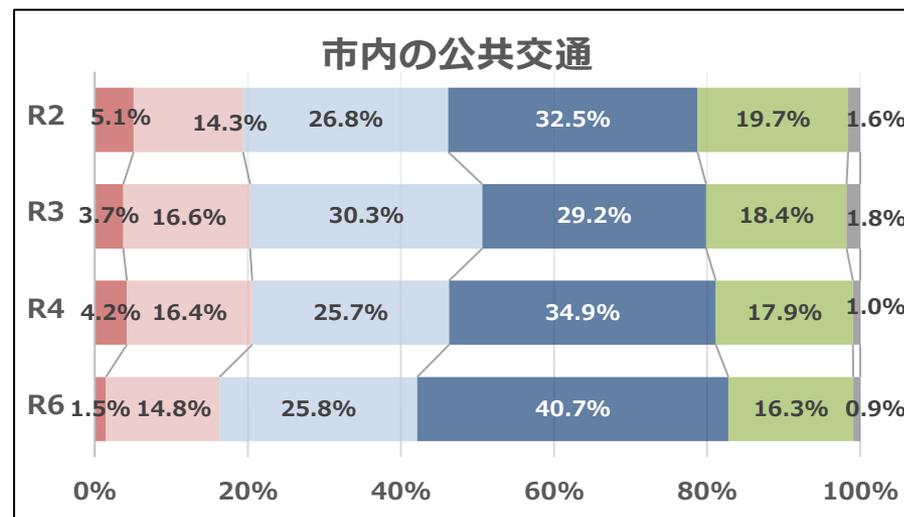
介護や福祉サービス



市外との公共交通



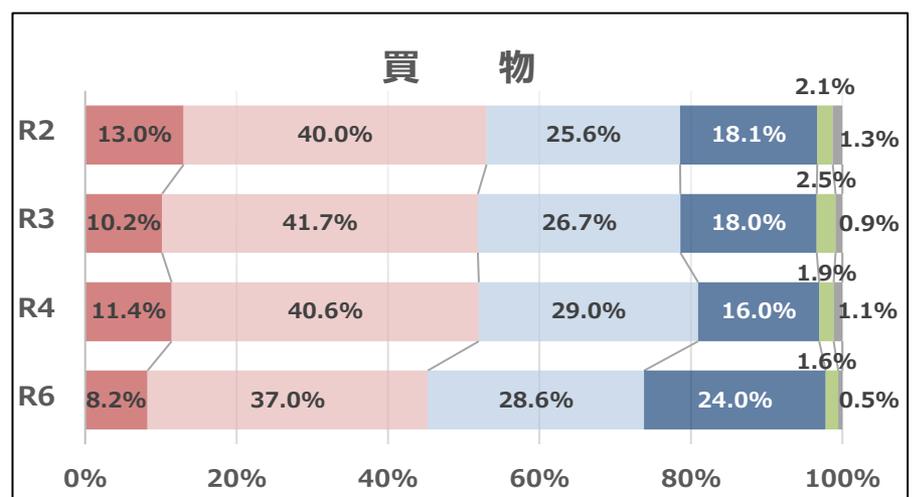
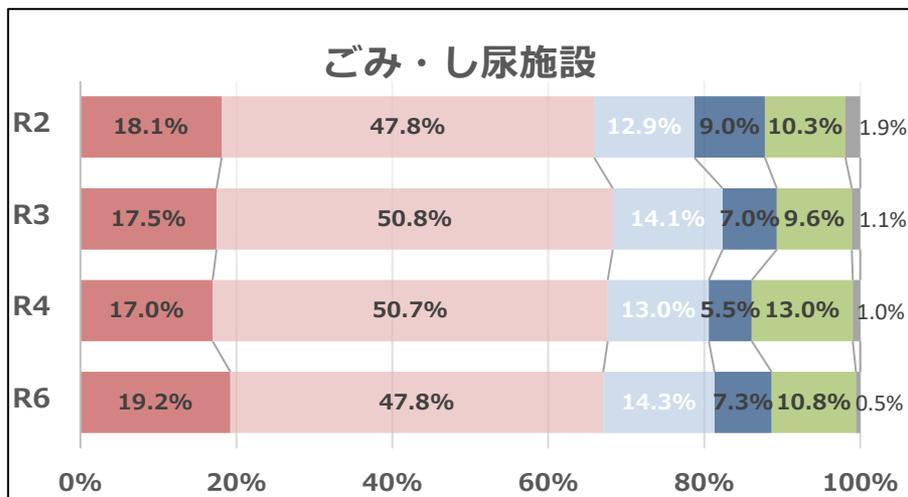
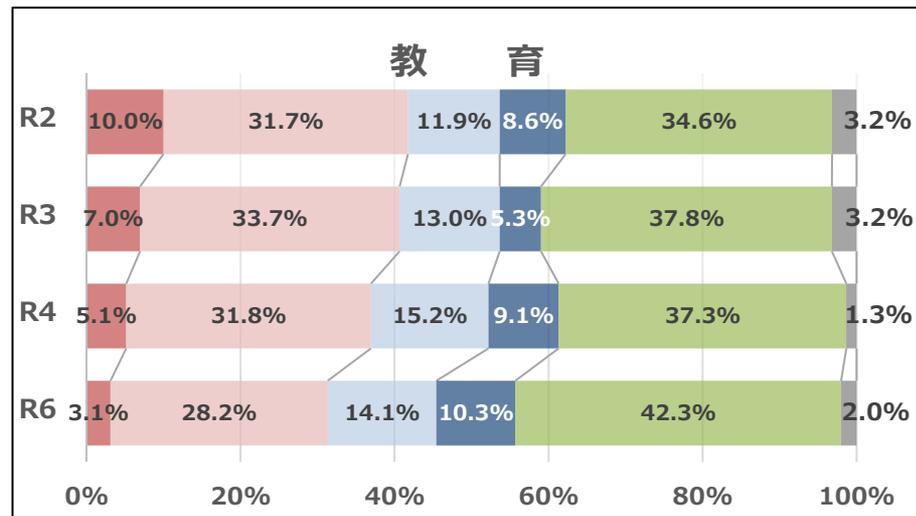
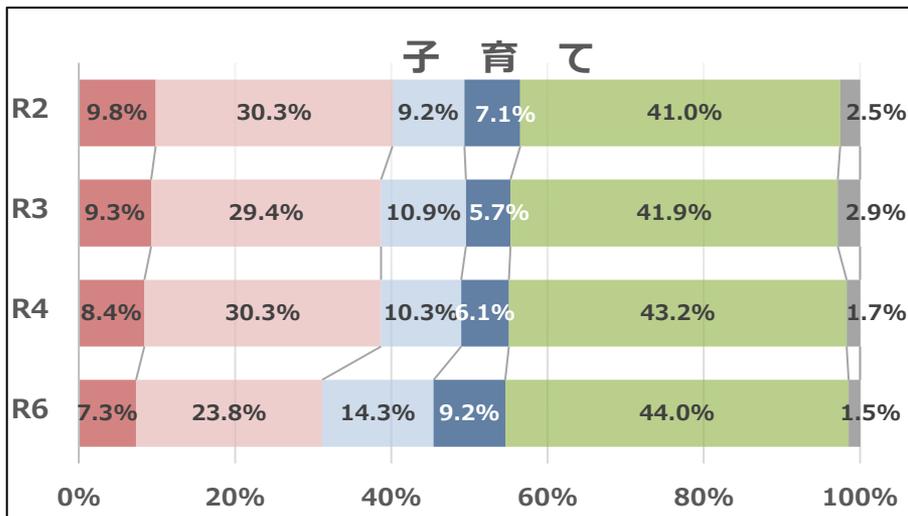
市内の公共交通



2-1. 五島市の生活環境の充実度（便利度） 4か年比較（R2~R6）※R5は該当設問なし

■ 充実している
 ■ どちらかと言えば充実している
 ■ どちらかと言えば充実していない
 ■ 充実していない
 ■ わからない
 ■ 無回答

回答数 R6:546 R4:525 R3:561 R2:630

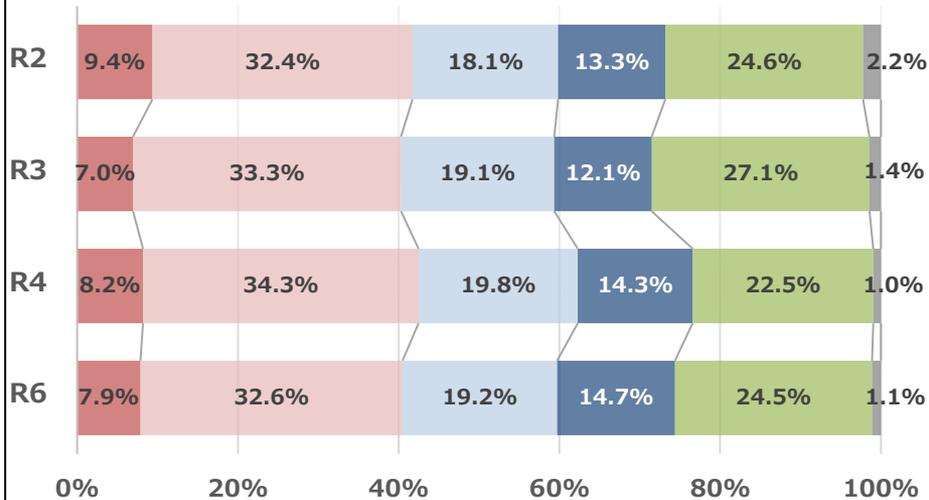


2-1. 五島市の生活環境の充実度（便利度） 4か年比較（R2~R6） ※ R5は該当設問なし

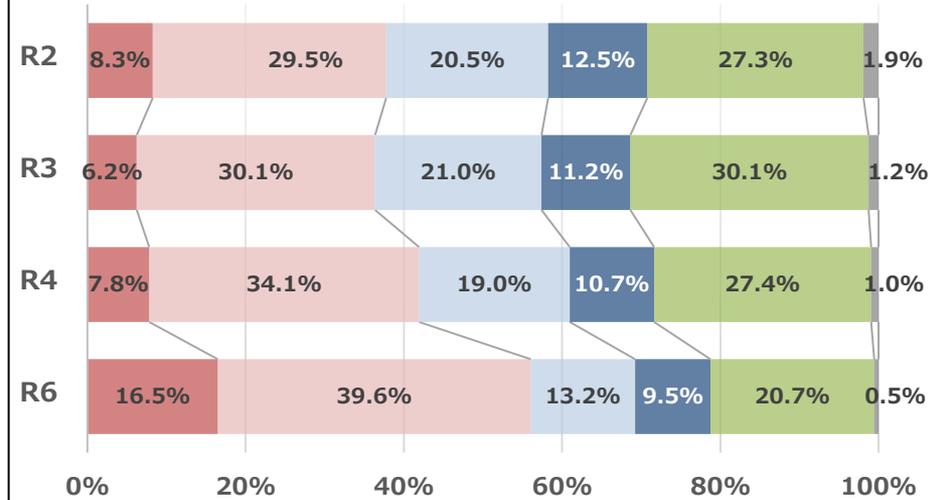
■ 充実している
 ■ どちらかと言えば充実している
 ■ どちらかと言えば充実していない
 ■ 充実していない
 ■ わからない
 ■ 無回答

回答数 R6:546 R4:525 R3:561 R2:630

スポーツ施設



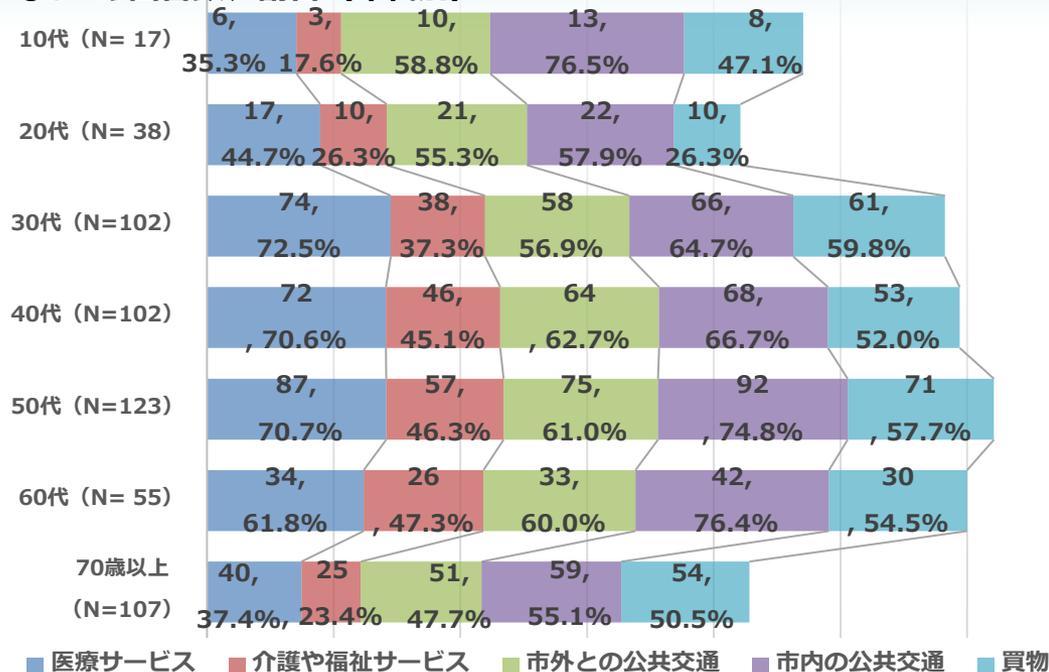
文化施設



2-2. 五島市の生活環境の充実度（便利度）が低い項目（年代別） ※R6年度

- 50代、60代、40代で生活環境の充実度が全体的に低い
- 「市内の公共交通」は全体的に充実度が低く、多くの世代で“充実していない”との回答割合が50%を超えている
- 「医療サービス」は30代、が最も低く、次いで50代、40代と続く
- 「介護や福祉サービス」は60代が最も低く、次いで50代、40代と続く
- 「市外との公共交通」は40代が最も低く、次いで50代、60代と続く
- 「市内の公共交通」は10代、60代が最も低く、次いで50代、40代と続く
- 「買物」は30代が最も低く、次いで50代、60代と続く

五島市の生活環境が“充実していない”、“どちらかと言えば充実していない”の回答数、割合（年代別）



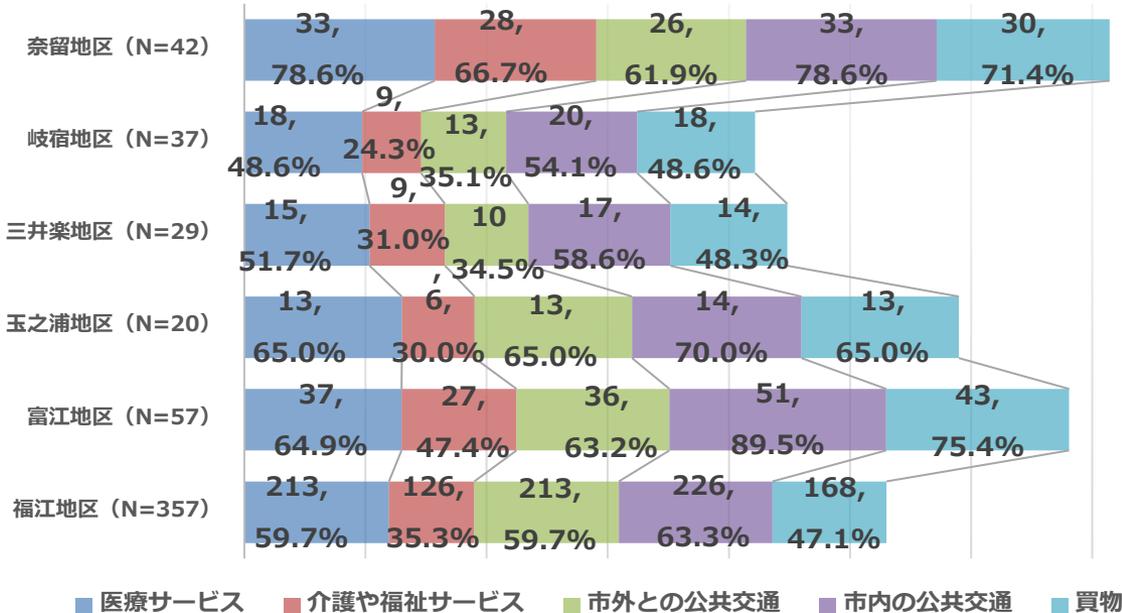
【充実度の低い項目順】

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
1	市内の公共交通	市内の公共交通	医療サービス	医療サービス	市内の公共交通	市内の公共交通	市内の公共交通
2	市外との公共交通	市外との公共交通	市内の公共交通	市内の公共交通	医療サービス	医療サービス	買物
3	買物	医療サービス	買物	市外との公共交通	市外との公共交通	市外との公共交通	市外との公共交通
4	医療サービス	買物 介護や福祉サービス	市外との公共交通	買物	買物	買物	医療サービス
5	介護や福祉サービス		介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス

2-2. 五島市の生活環境の充実度（便利度）が低い項目（地区別）※R6年度

- 奈留地区、富江地区では生活環境の充実度が全体的に低い
- 「市内の公共交通」は、**全地区**で充実度が低く、すべての地区で充実していないとの回答割合が50%を超えている
- 「医療サービス」は**奈留地区**が最も低く、次いで**玉之浦地区、富江地区**が低い
- 「市内の公共交通」は**玉之浦地区**が最も低く、次いで**富江地区、奈留地区**が低い
- 「介護や福祉サービス」は**奈留地区**が最も低く、次いで**富江地区、福江地区**が低い
- 「買物」は**富江地区**が最も低く、次いで**奈留地区、玉之浦地区**が低い

五島市の生活環境が“充実していない”、“どちらかと言えば充実していない”の回答数、割合（地区別）

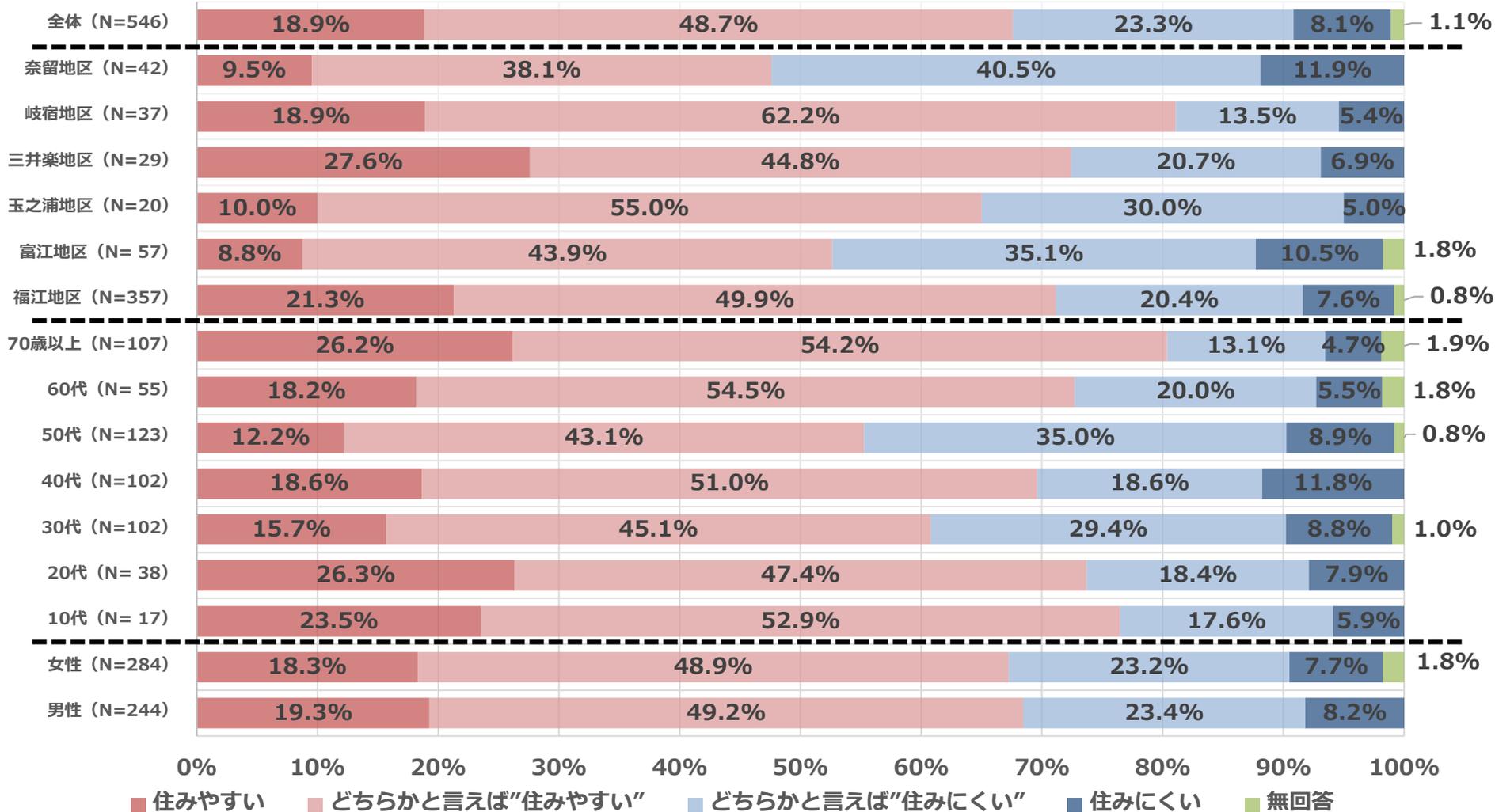


【充実度の低い項目順】

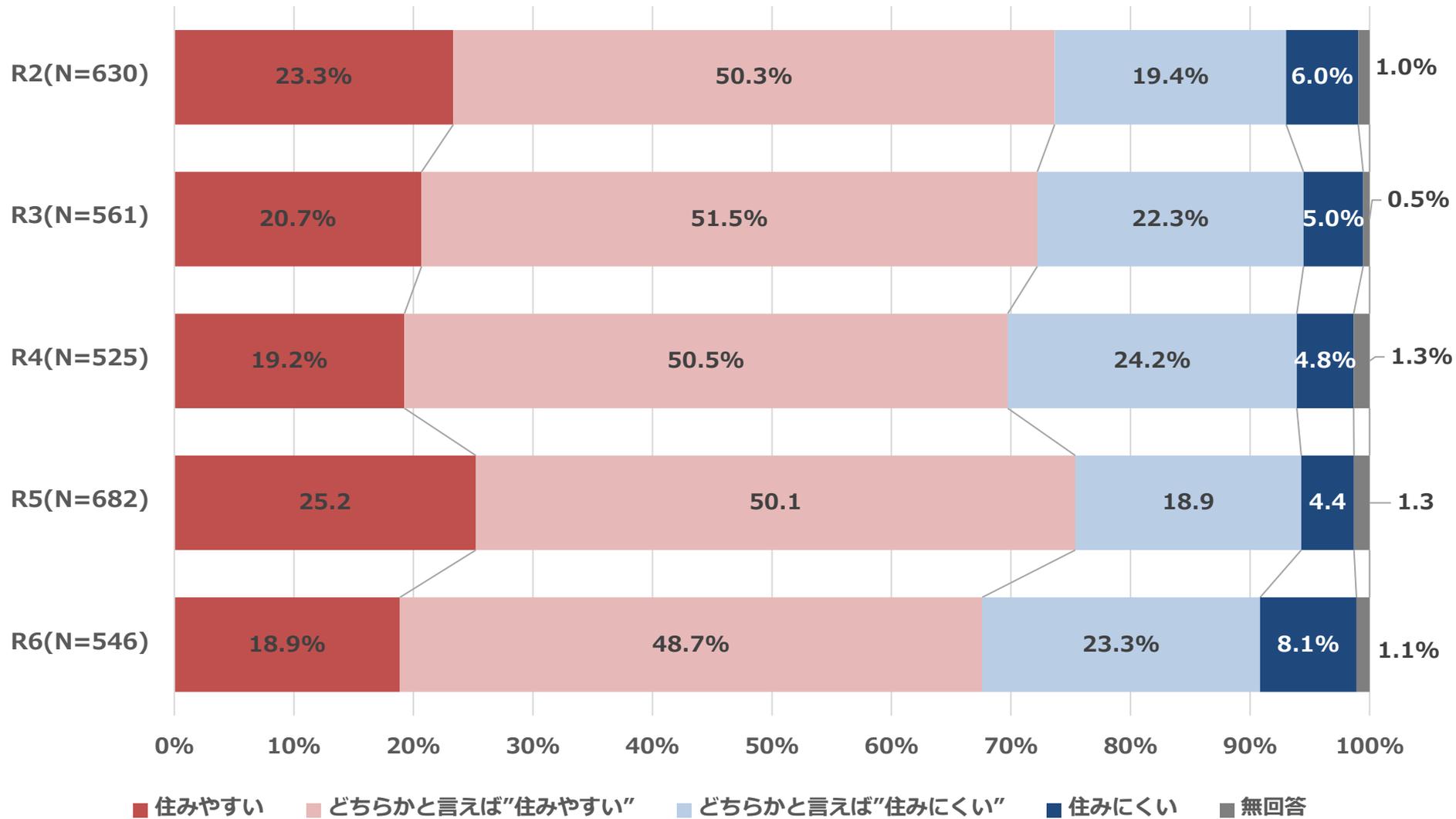
	福江地区	富江地区	玉之浦地区	三井楽地区	岐宿地区	奈留地区
1	市内との公共交通	市内の公共交通	市内の公共交通	市内の公共交通	市内の公共交通	市内の公共交通
2	市外との公共交通	買物	市外との公共交通	医療サービス	買物	医療サービス
3	医療サービス	医療サービス		買物		
4	買物	市外との公共交通	買物	市外との公共交通	市外との公共交通	介護や福祉サービス
5	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	介護や福祉サービス	市外との公共交通

3. 五島市の住みやすさ

全体では67.6%が“住みやすい”、“どちらかと言えば住みやすい”と回答。地域別では奈留地区が47.6%と極めて低い。年代別では70歳以上が80.4%、10代が76.4%と高く、30代が60.8%、50代が55.3%と低い。男女別では女性67.2%、男性68.5%で女性が少し低い。

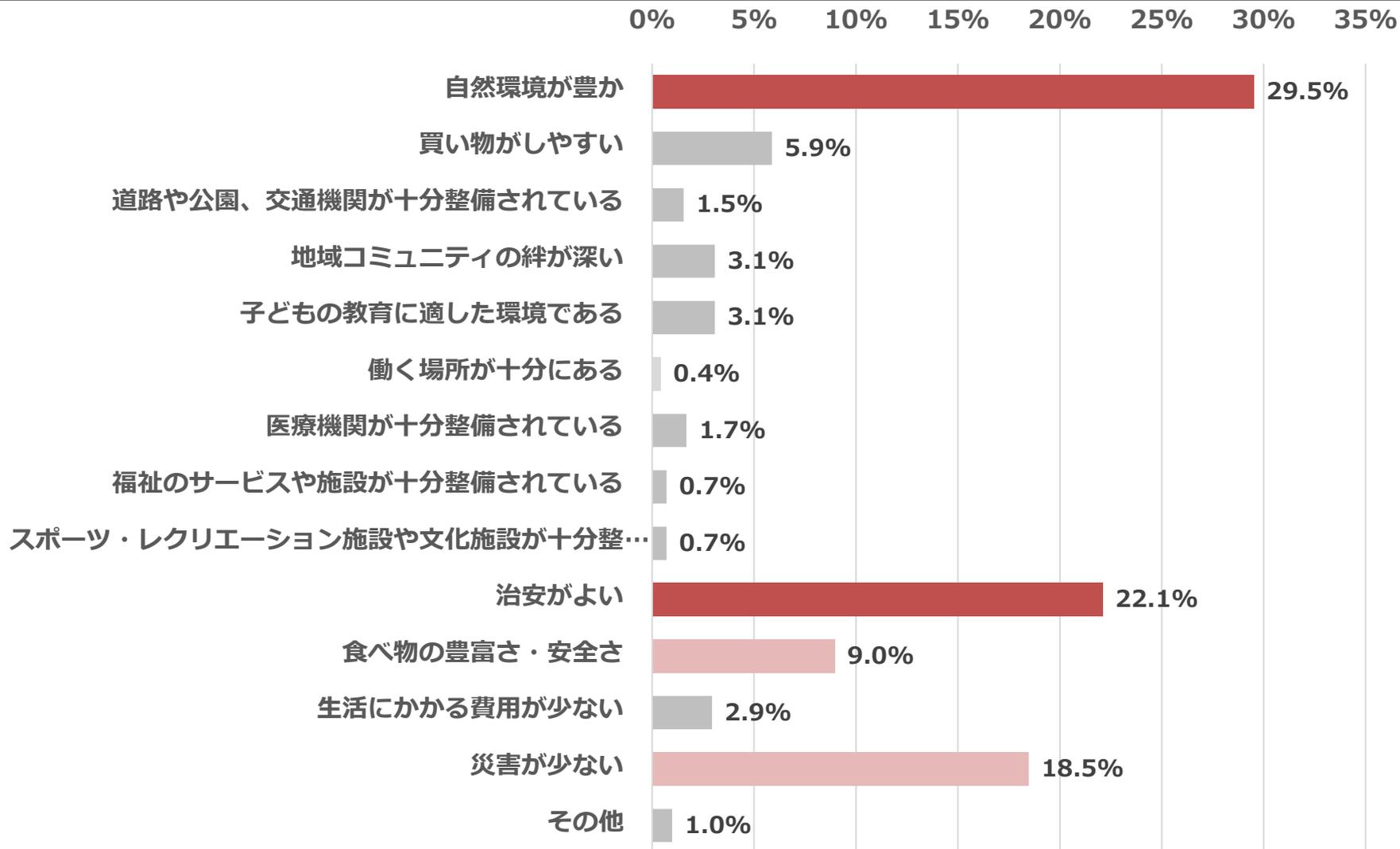


3-1. 五島市の住みやすさ 5か年比較 (R2~R6)



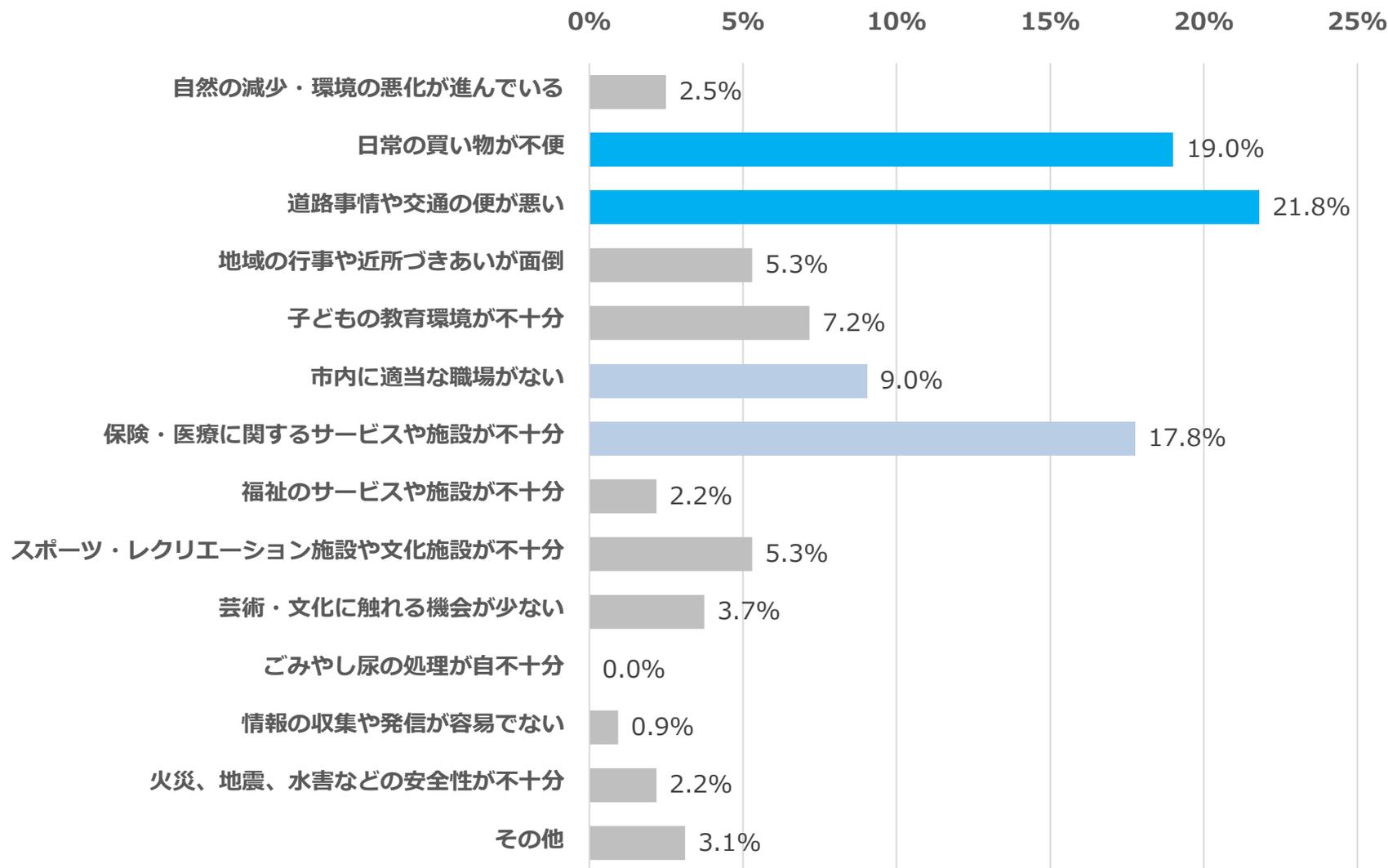
3-1. 五島市の住みやすさ（住みやすい理由）（N=715※複数回答）

住みやすい理由は「自然環境が豊か」が29.5%で最も高く、「治安がよい」「災害が少ない」「食べ物の豊富さ・安全性」が続く。



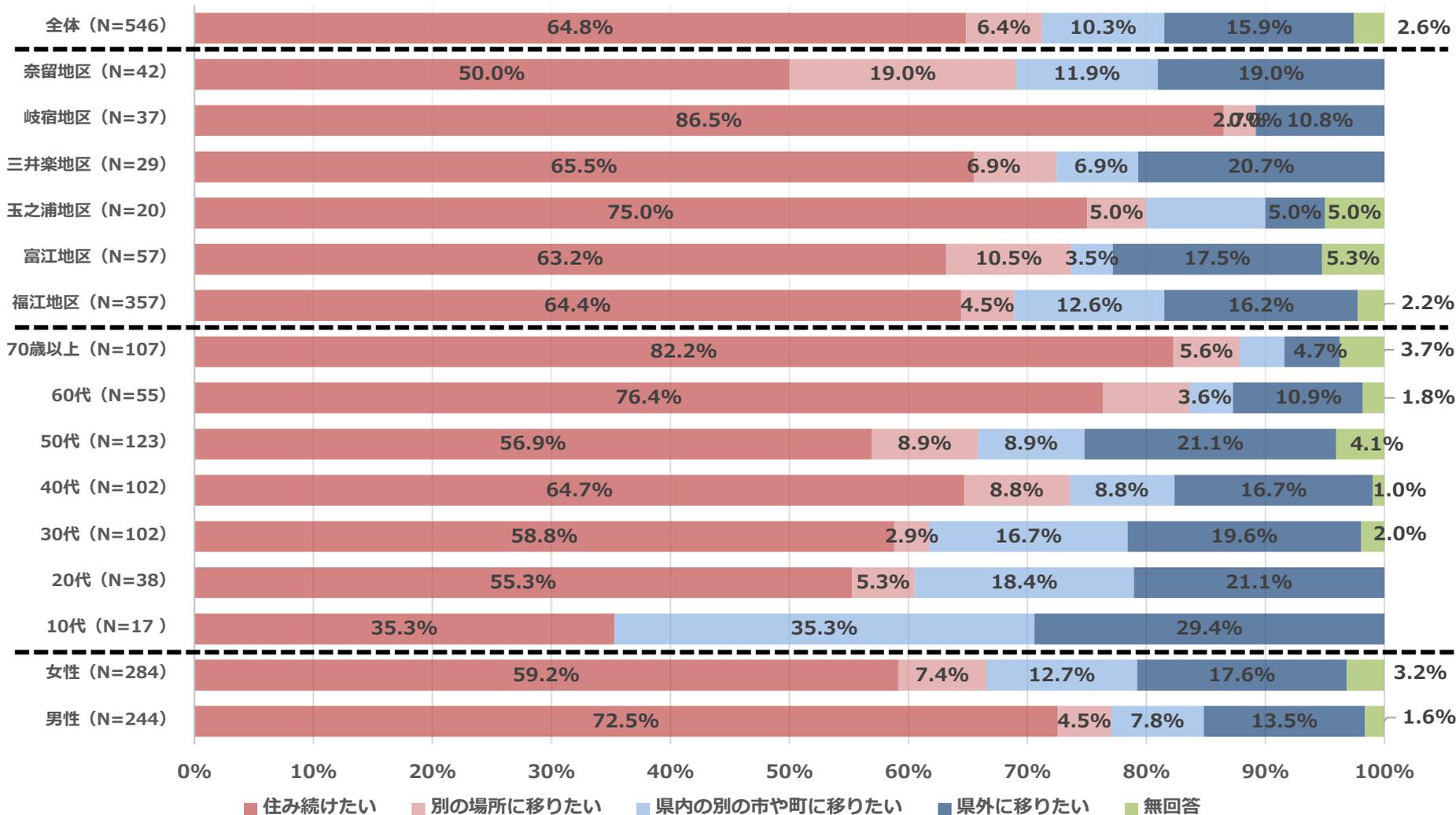
3-2. 五島市の住みやすさ（住みにくい理由）（N=321※複数回答）

住みにくい理由は「道路事情や交通の便が悪い」が21.8%で最も高く、「日常の買い物が不便」、「保険・医療に関するサービスや施設が不十分」、「市内に適切な職場がない」が続く。

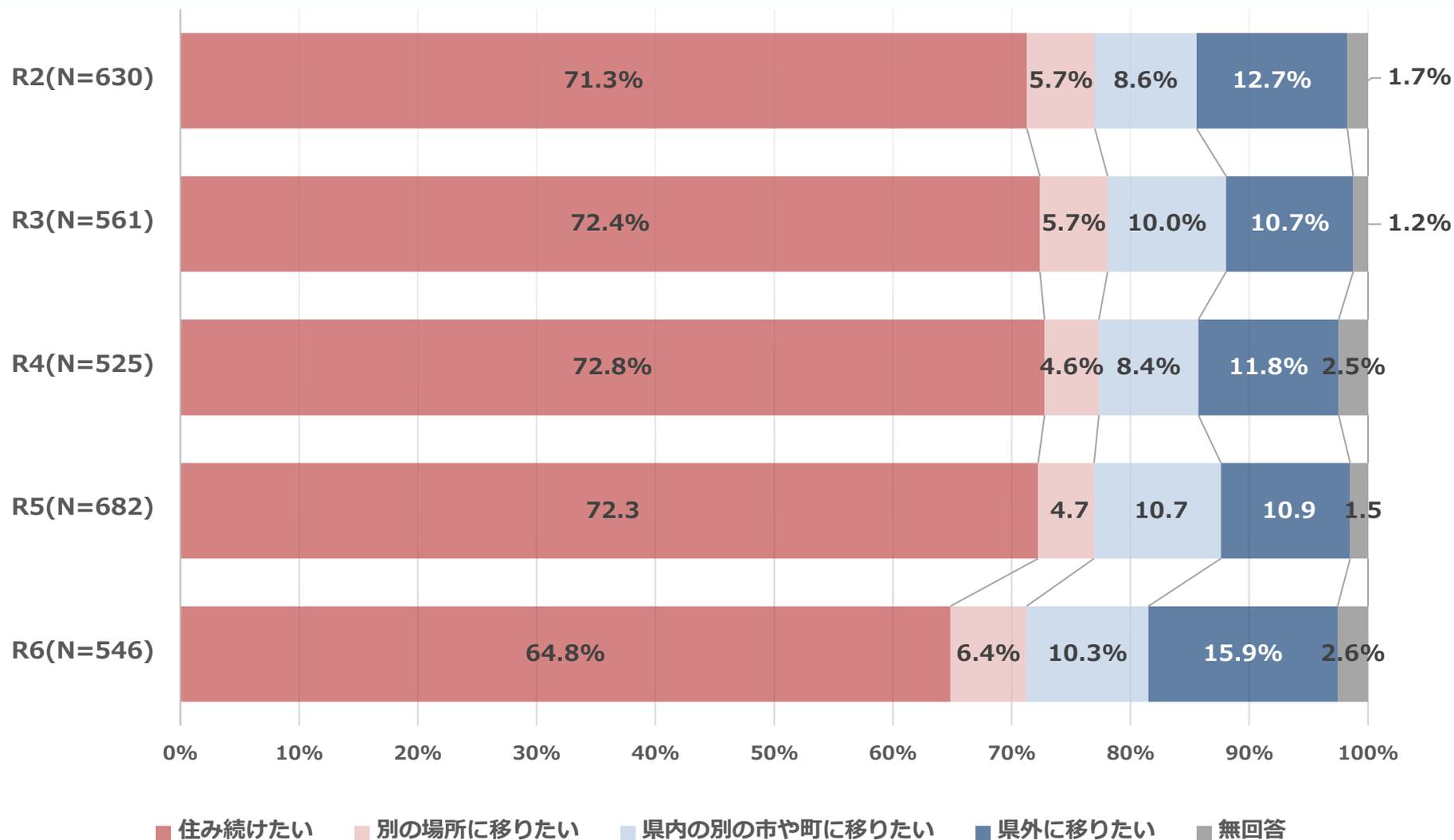


4. 今後の居住意向

全体では64.8%が“住み続けたい”と回答。“住み続けたい”と回答した割合は、地域別では岐宿地区が86.5%と高く、奈留地区が50.0%と低い。男女別では女性が59.2%、男性が72.5%で男性の方が高い。年代別では70歳以上代が82.2%、60代が76.4%と高く、10代が35.3%、20代が55.3%と低い。

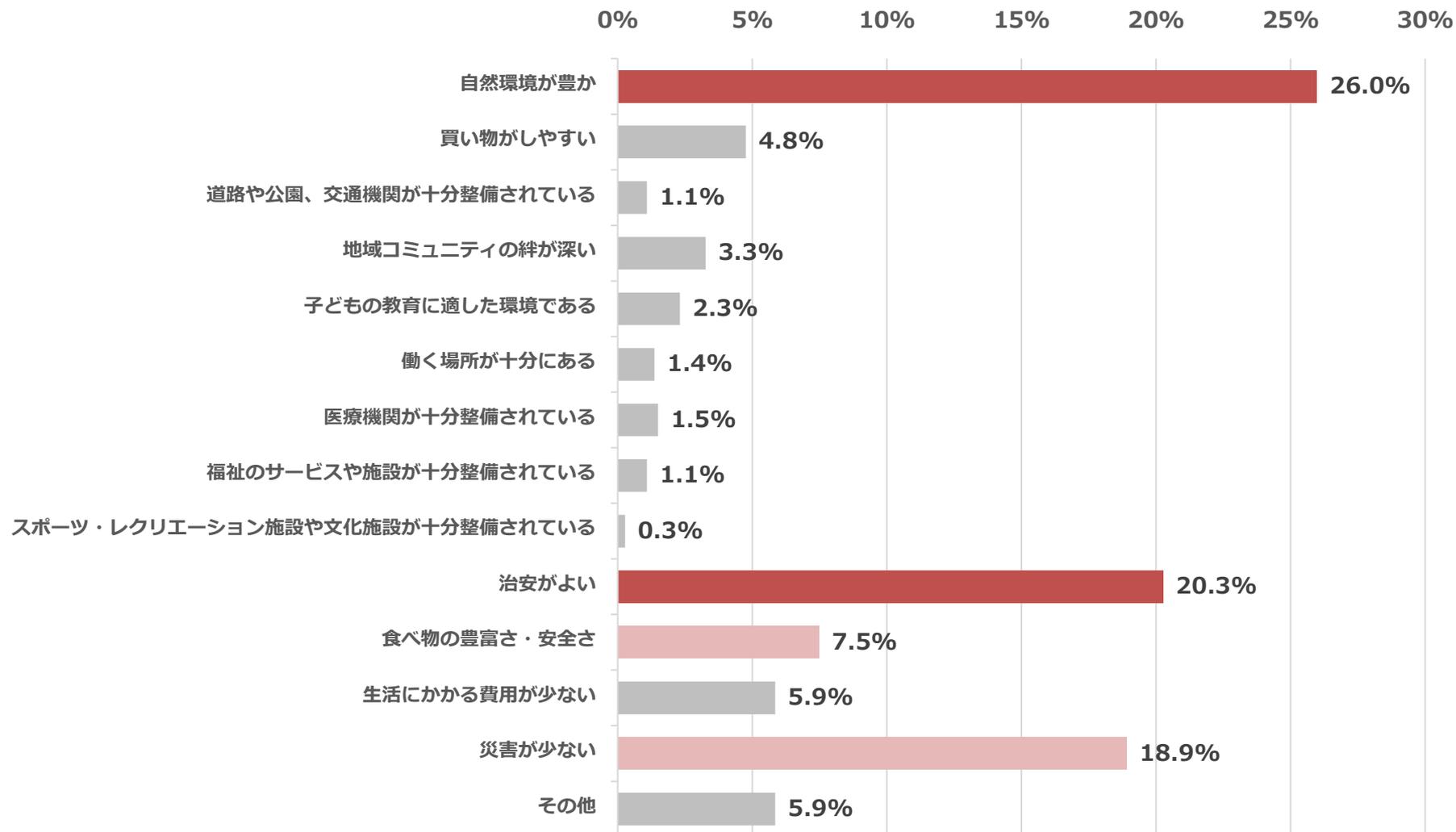


4-1. 今後の居住意向 5か年比較 (R2~R6)



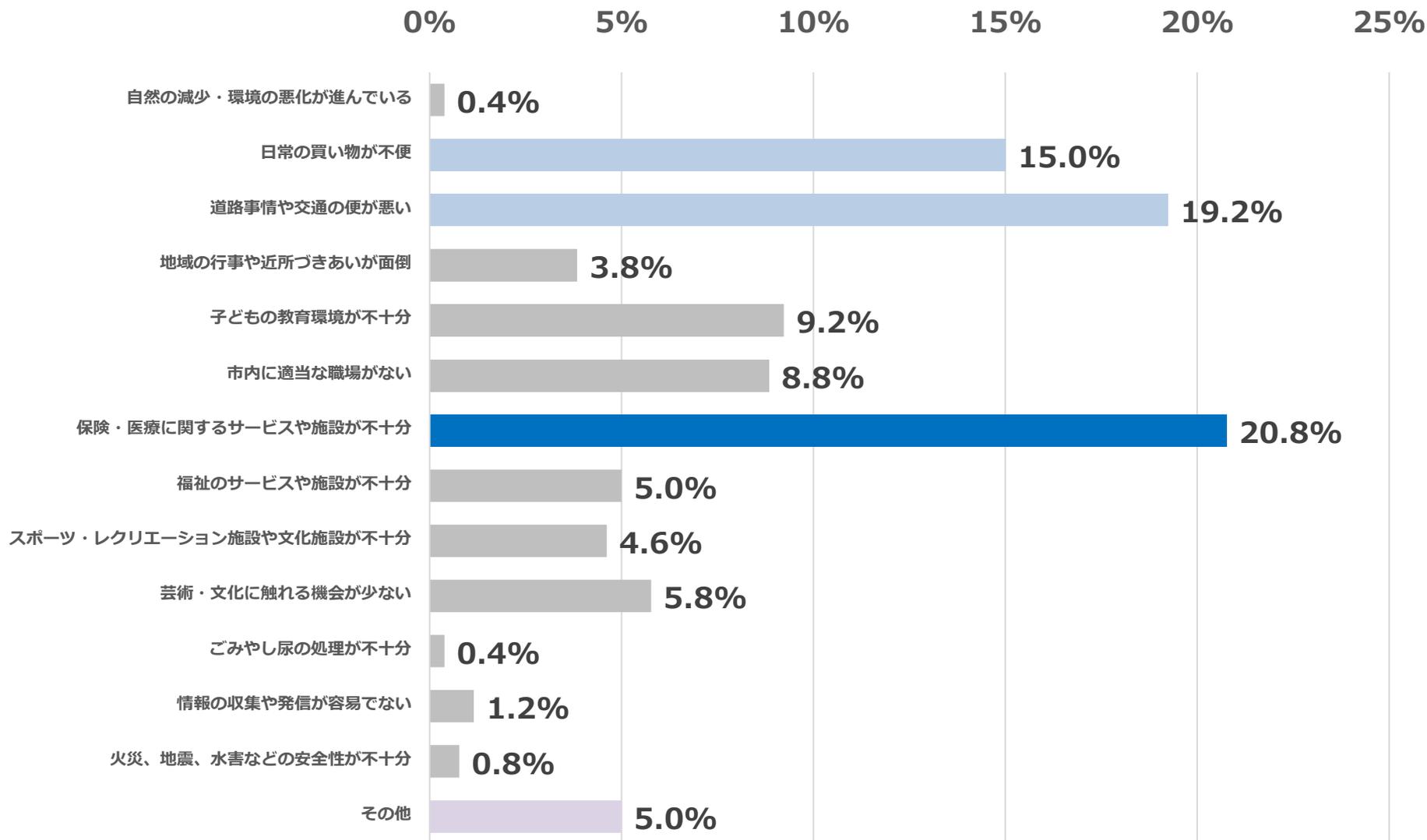
4-1. 今後の居留意向（住み続けたい理由）（N=735※複数回答）

住み続けたい理由は「自然環境が豊か」が26.0%で最も高く、「治安がよい」、「災害が少ない」、「食べ物の豊富さ・安全さ」が続く。



4-2. 今後の居留意向（移りたい理由）（N=260※複数回答）

五島市から移りたい理由は「保険・医療に関するサービスや施設が不十分」が20.8%で最も高く、「道路事情や交通の便が悪い」、「日常の買い物が不便」が続く。



4-2-1. 今後の居住意向（移りたい理由） 5か年比較（R2~R6）

R6 (N=546)

R5 (N=682)

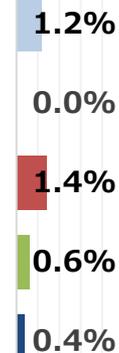
R4(N=211)

R3 (N=219)

R2 (N=251)

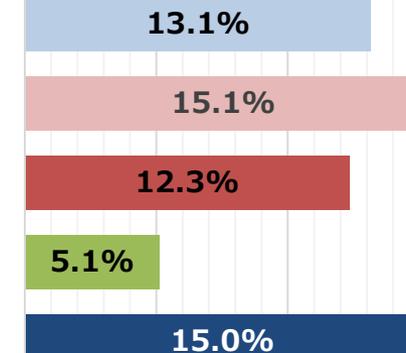
0.0% 5.0% 10.0% 15.0% 20.0%

自然の減少・環境の悪化が進んでいる



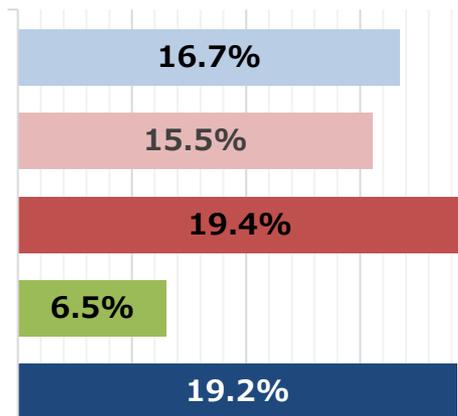
0.0% 5.0% 10.0% 15.0% 20.0%

日常の買い物が不便



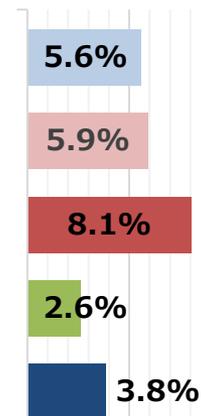
0.0% 5.0% 10.0% 15.0% 20.0%

道路事情や交通の便が悪い



0.0% 5.0% 10.0% 15.0% 20.0%

地域の行事や近所づきあいが面倒



4-2-1. 今後の居住意向（移りたい理由） 5か年比較（R2~R6）

R6 (N=546)

R5 (N=682)

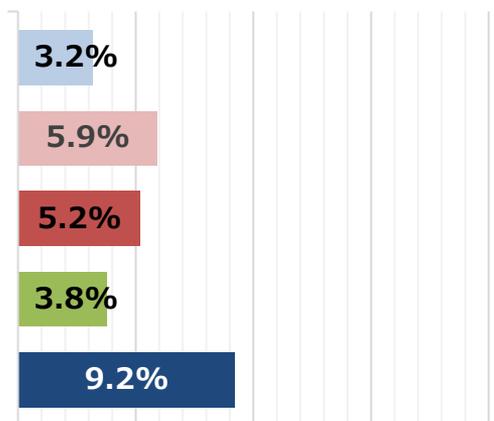
R4(N=211)

R3 (N=219)

R2 (N=251)

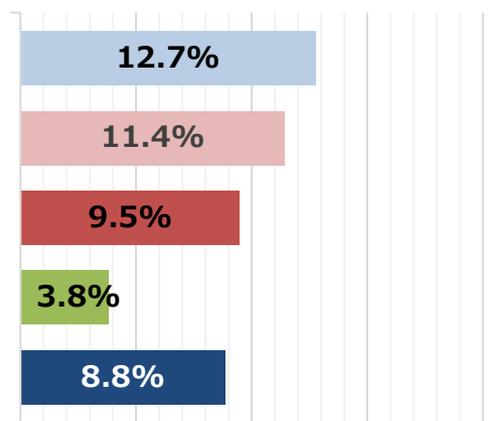
0.0% 5.0% 10.0% 15.0% 20.0%

子どもの教育環境が不十分

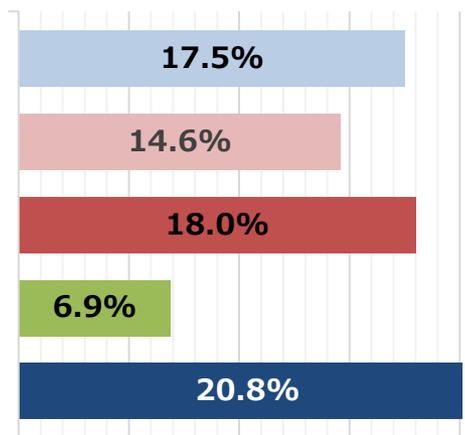


0.0% 5.0% 10.0% 15.0% 20.0%

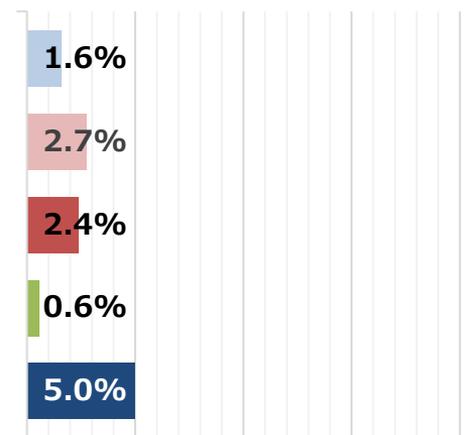
市内に適切な職場がない



0.0% 5.0% 10.0% 15.0% 20.0%

保険・医療に関するサービス
や施設が不十分

0.0% 5.0% 10.0% 15.0% 20.0%

福祉のサービスや施設が不
十分

4-2-1. 今後の居住意向（移りたい理由） 5か年比較（R2~R4）

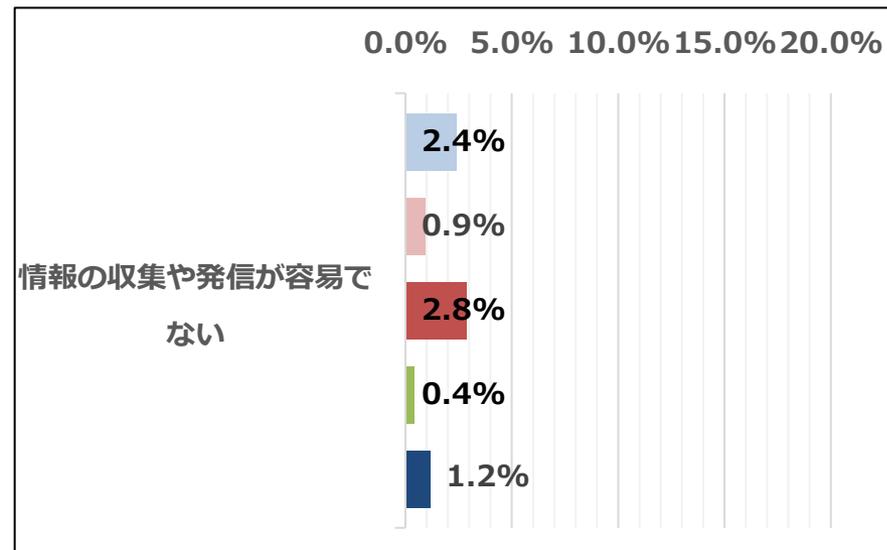
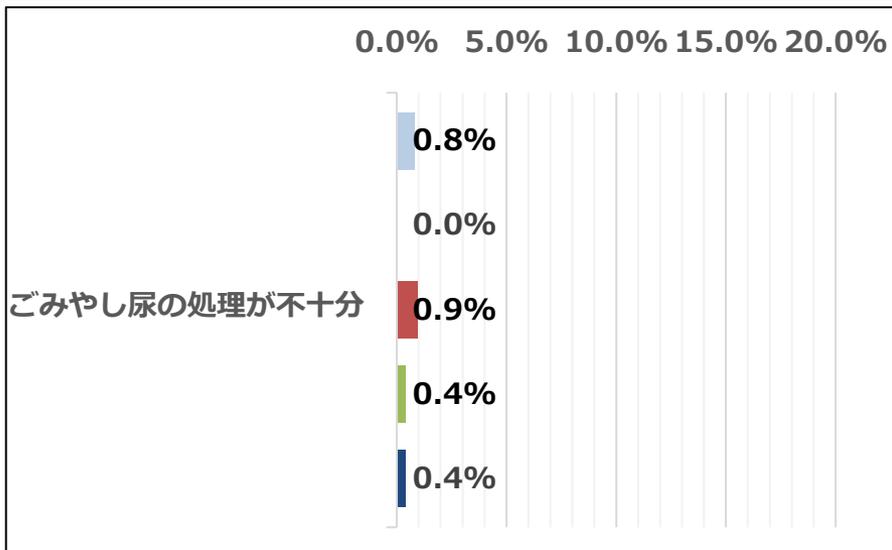
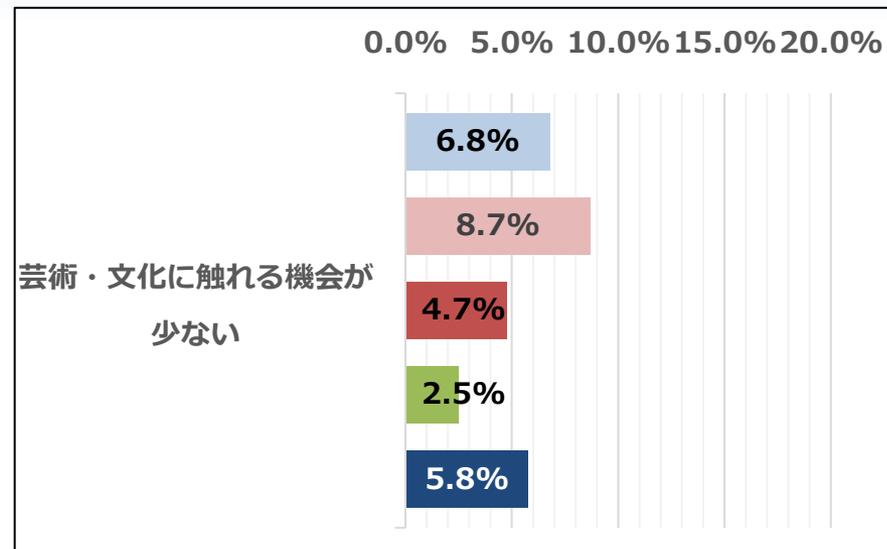
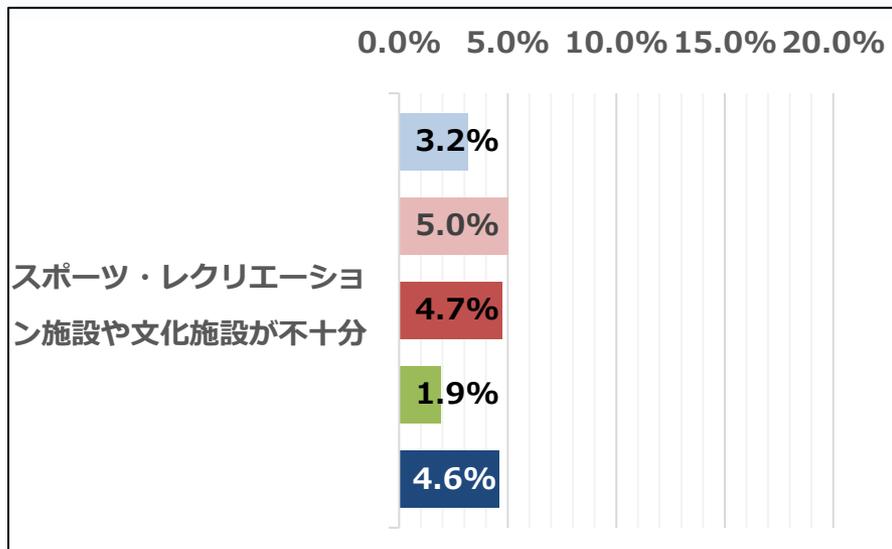
R6 (N=546)

R5 (N=682)

R4(N=211)

R3 (N=219)

R2 (N=251)



4-2-1. 今後の居住意向（移りたい理由） 5か年比較（R2～R6）

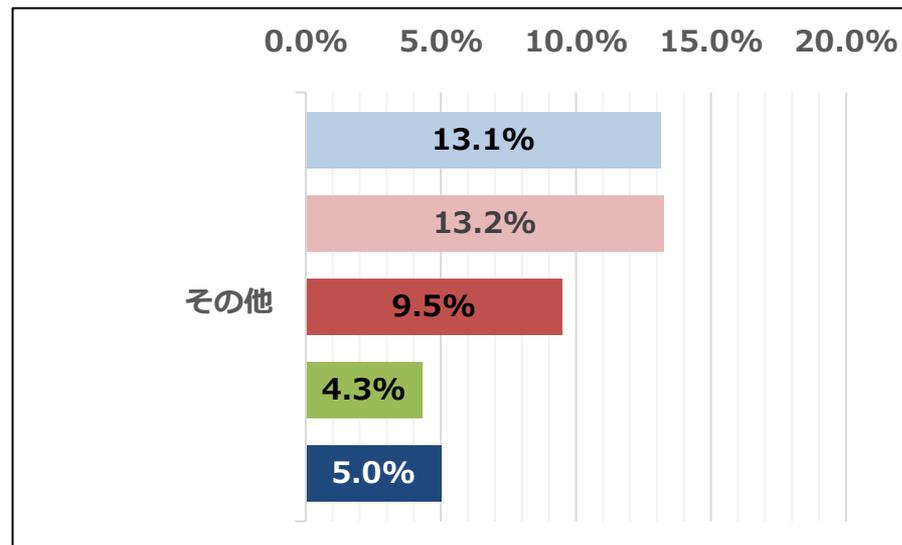
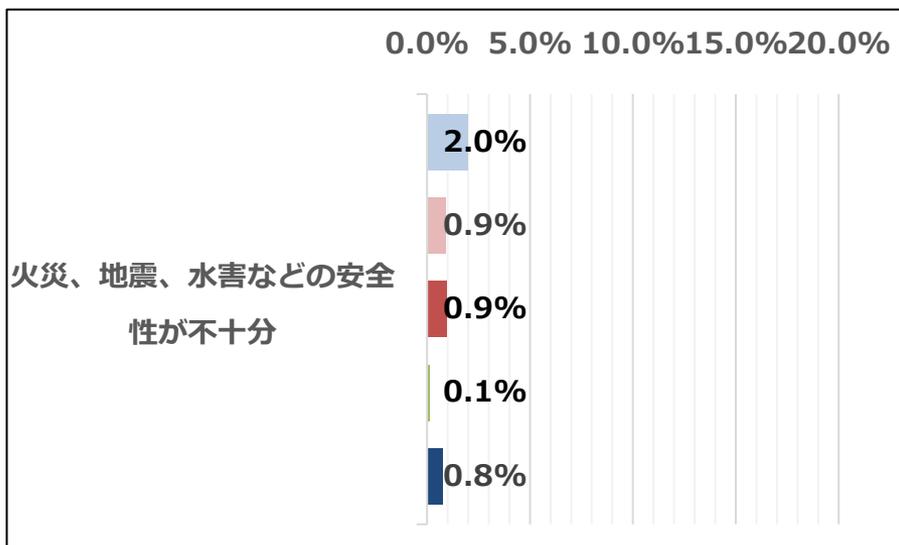
R6 (N=546)

R5 (N=682)

R4(N=211)

R3 (N=219)

R2 (N=251)



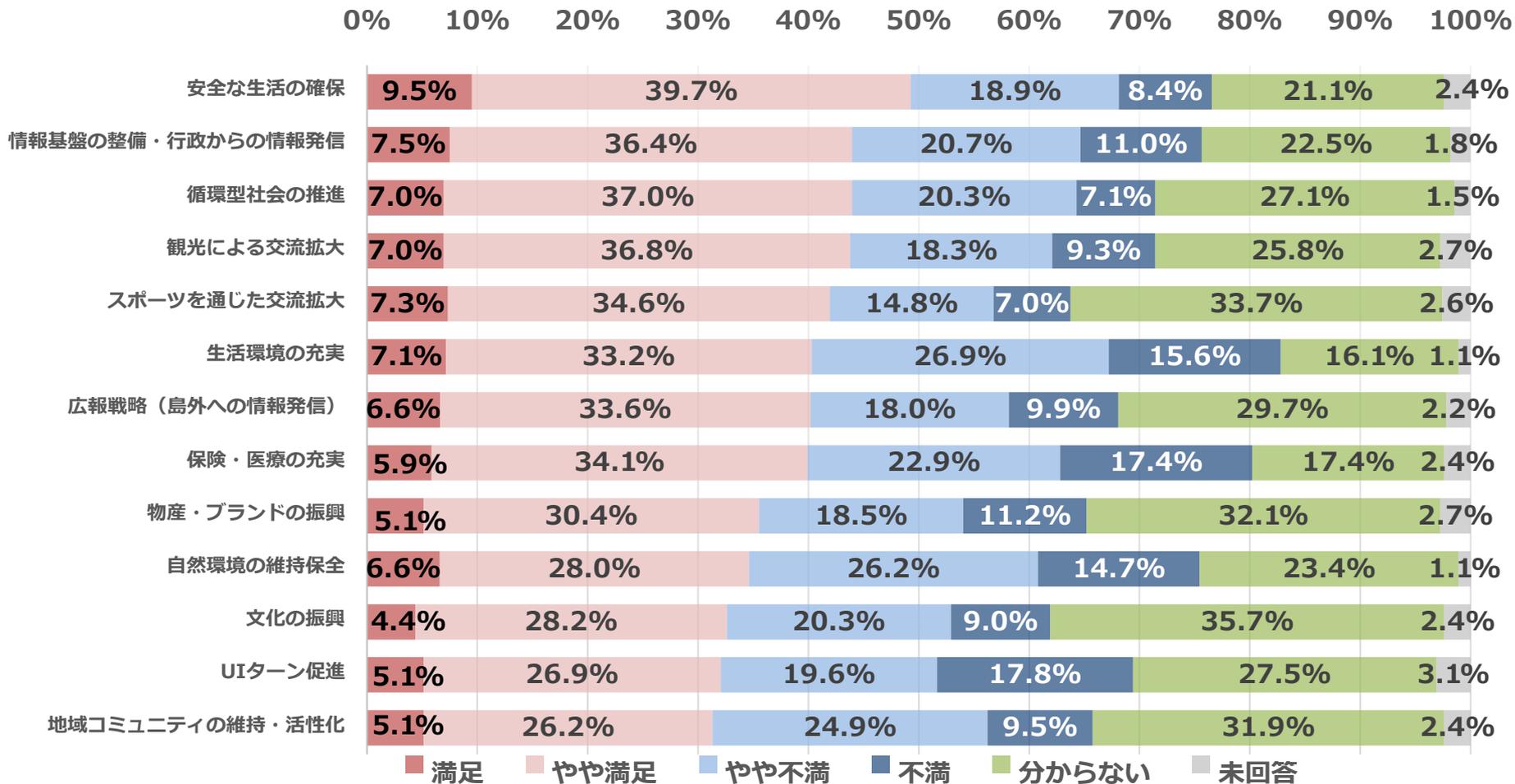
その他の回答内容（主なもの）

- ・ 知り合いがいないところへ行きたい
- ・ 老後の不安のため
- ・ 良い政治が行われているとは言えない。
- ・ 事実と異なる噂が出回る噂好きが多い
- ・ 遊ぶ場所
- ・ いろんな出会いがない
- ・ 交通費、ガソリン代

5. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度（N=525）

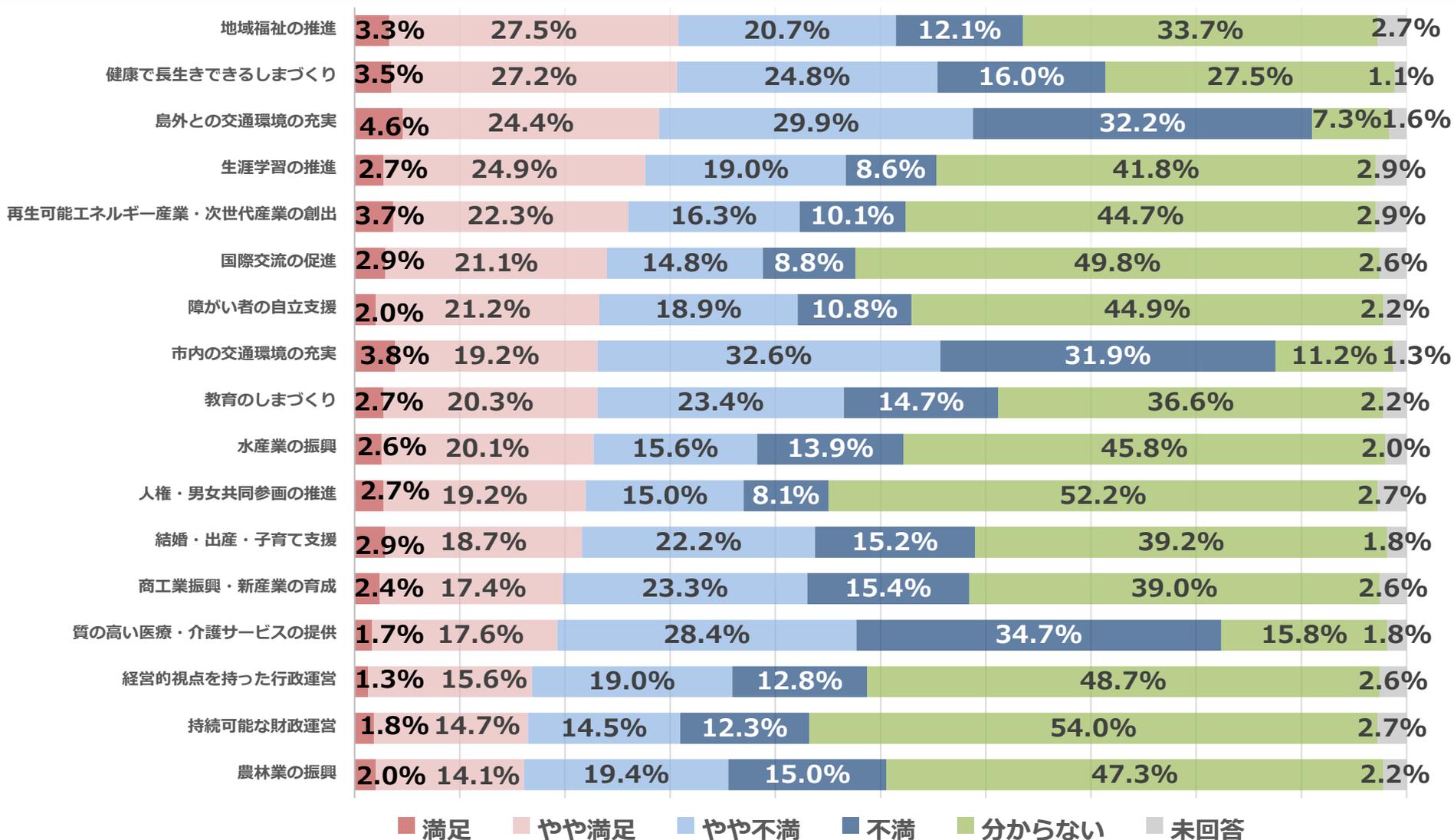
“満足”、“やや満足”の合計は「安全な生活の確保」が49.2%で最も高く、「情報基盤の整備・行政からの情報発信」、「循環型社会の推進」が続いている。一方、“やや不満”、“不満”の合計は「市内の交通環境の充実」が61.7%と最も高く、「質の高い医療・介護サービスの提供」、「島外との交通環境の充実」が続いている。

“わからない”との回答は「持続可能な財政運営」が54.0%で最も高く、「人権・男女共同参画の推進」、「国際交流の促進」が続いている。



6. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

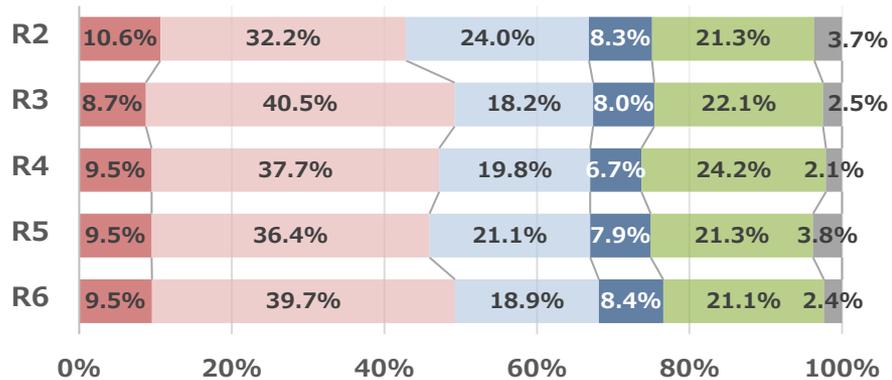


6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（R2~R6）

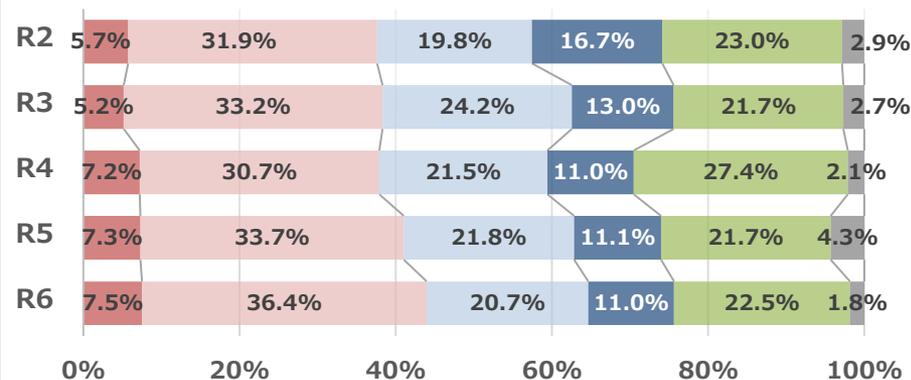
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ わからない ■ 無回答

回答数 R6 : 546 R5 : 682 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630

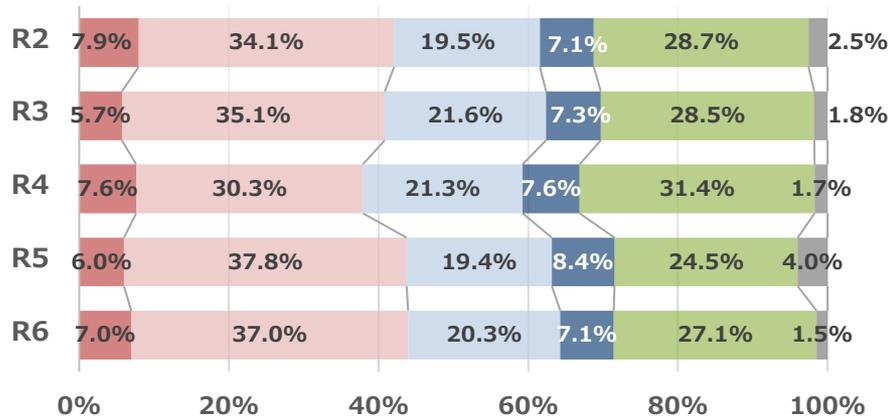
安全な生活の確保



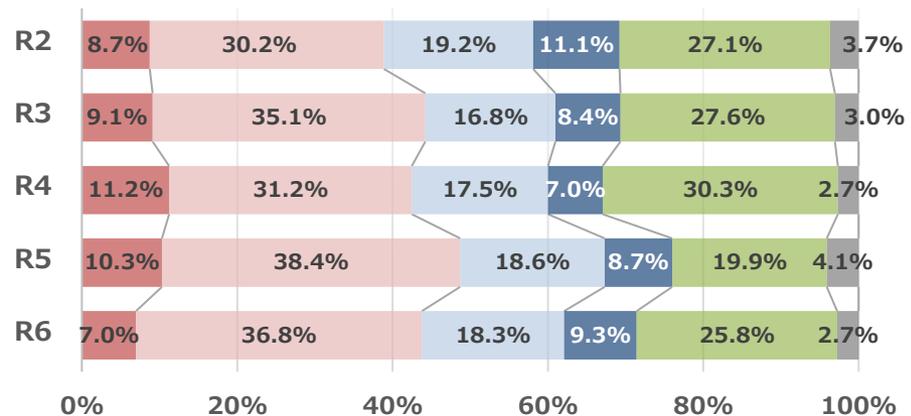
情報基盤の整備・行政からの情報発信



循環型社会の推進



観光による交流拡大

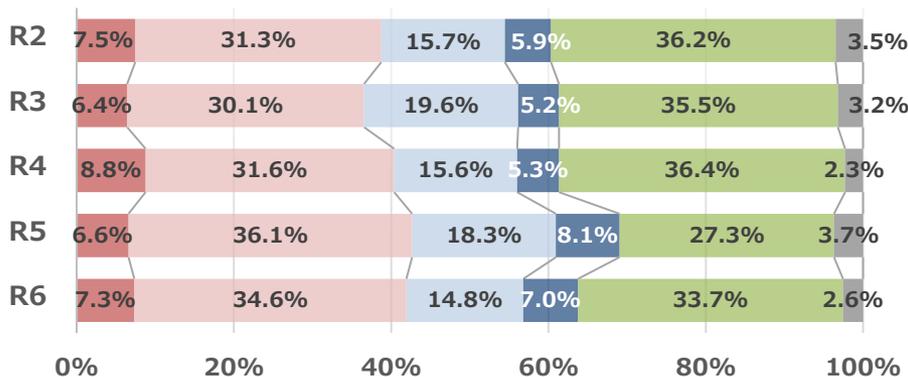


6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（R2~R6）

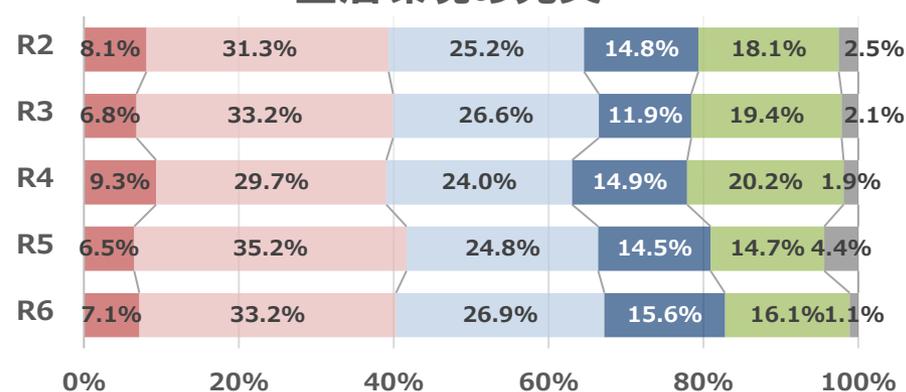
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ わからない ■ 無回答

回答数 R6 : 546 R5 : 682 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630

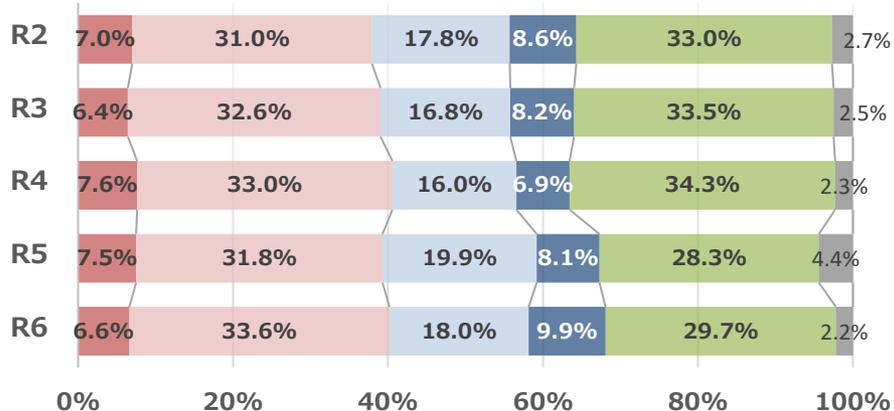
スポーツを通じた交流拡大



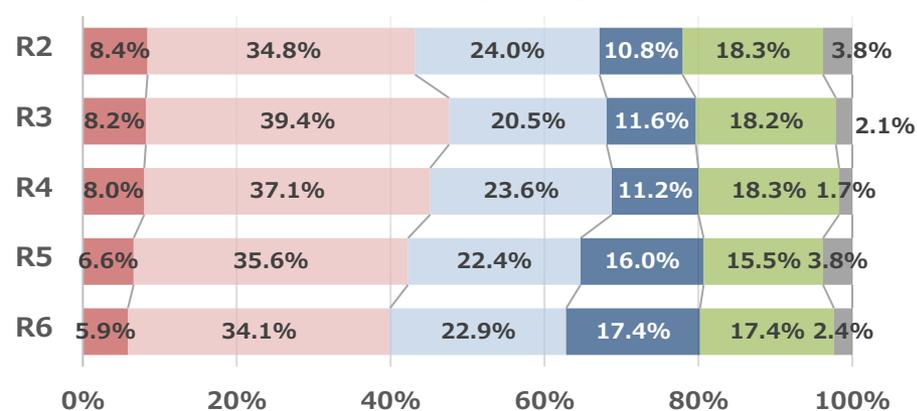
生活環境の充実



広報戦略（島外への情報発信）



保険・医療の充実

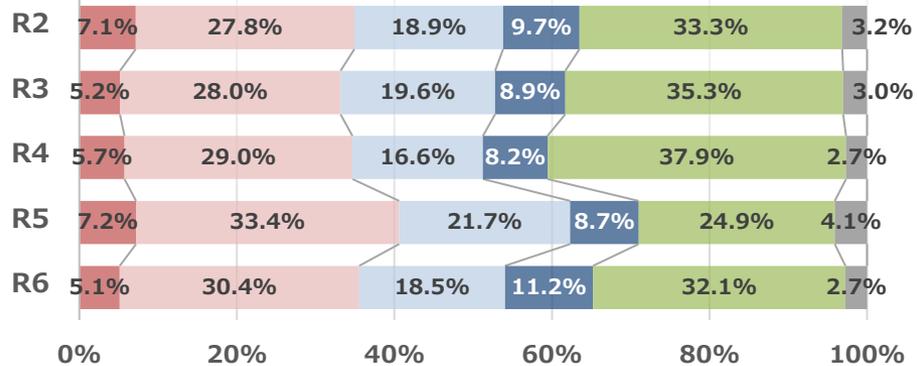


6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（R2~R6）

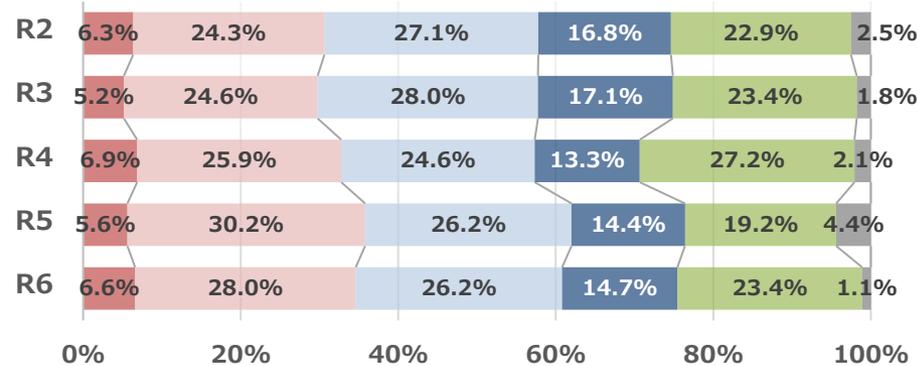
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ わからない ■ 無回答

回答数 R6 : 546 R5 : 682 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630

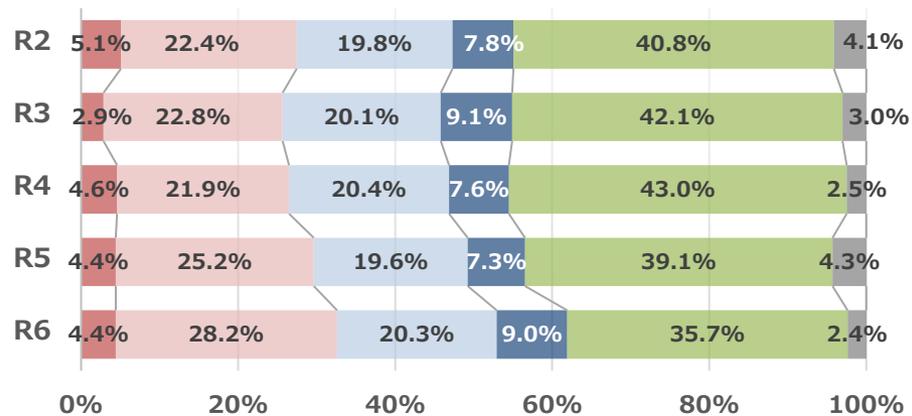
物産・ブランドの振興



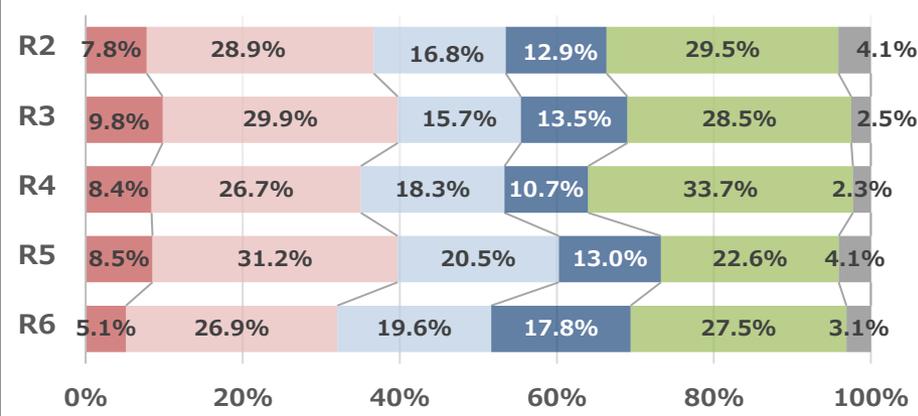
自然環境の維持保全



文化の振興



UIターン促進

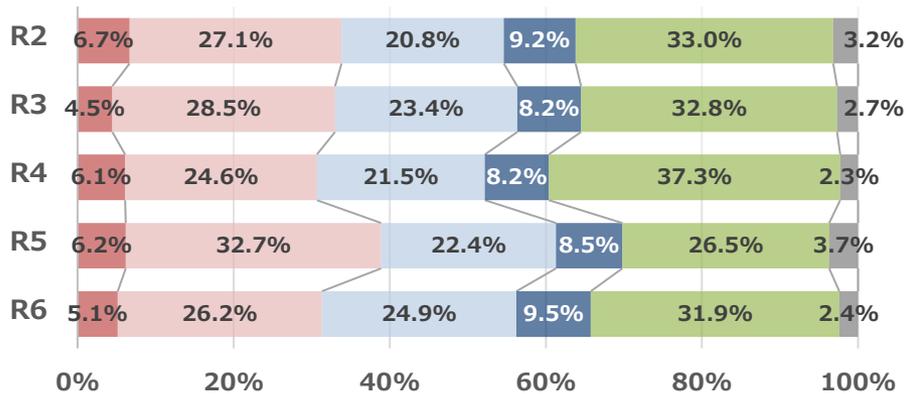


6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（R2~R6）

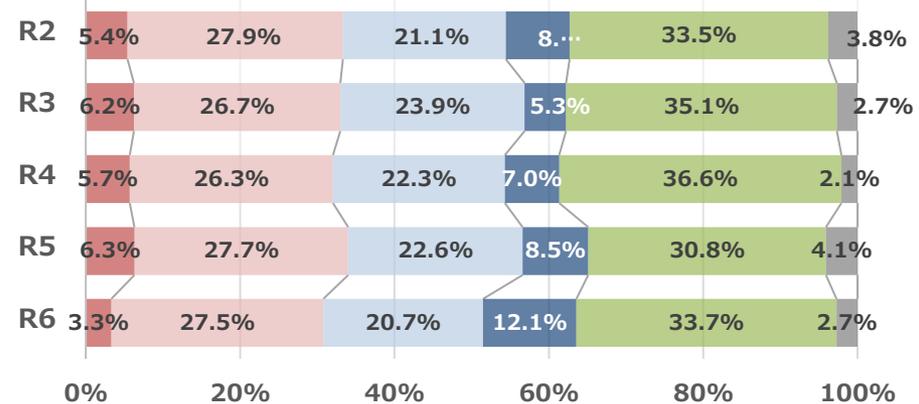
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ わからない ■ 無回答

回答数 R6 : 546 R5 : 682 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630

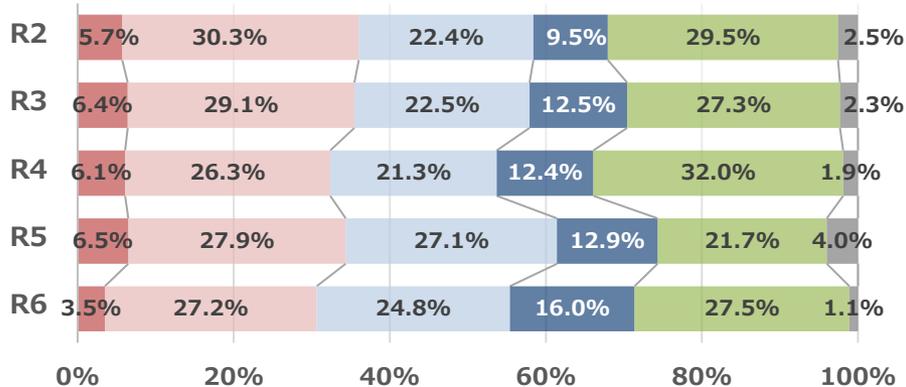
地域コミュニティの維持・活性化



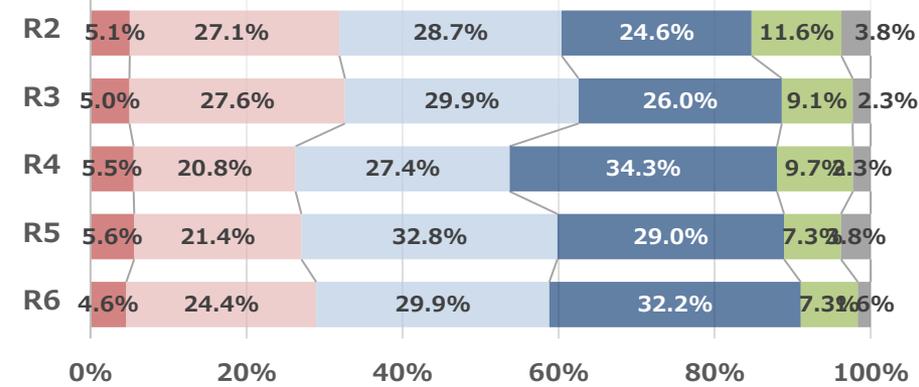
地域福祉の推進



健康で長生きできるしまづくり



島外との交通環境の充実

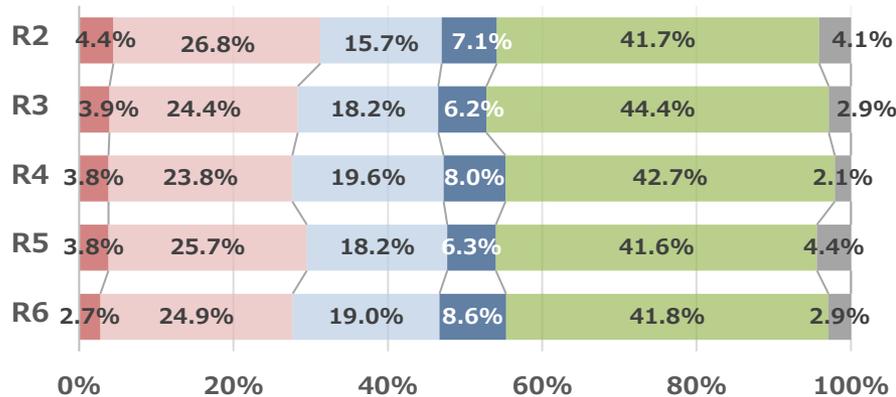


6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（R2~R6）

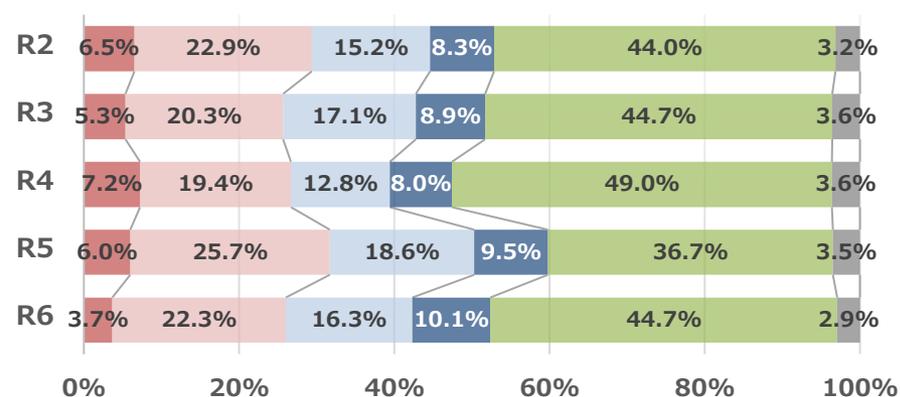
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ わからない ■ 無回答

回答数 R6 : 546 R5 : 682 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630

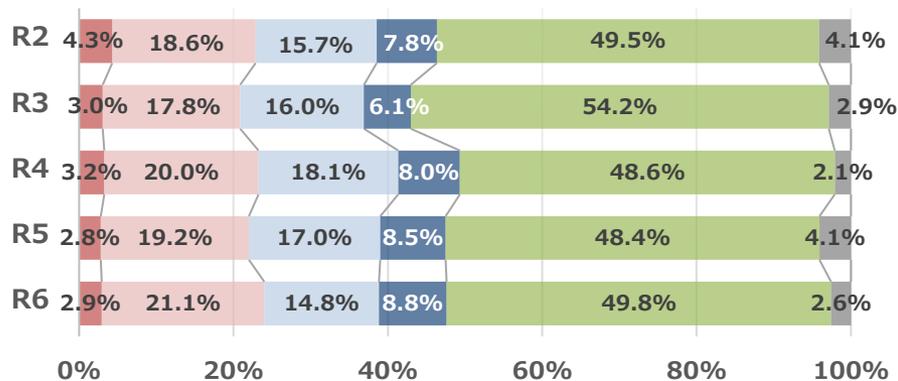
生涯学習の推進



再生可能エネルギー産業・次世代産業の創出



国際交流の促進



障がい者の自立支援

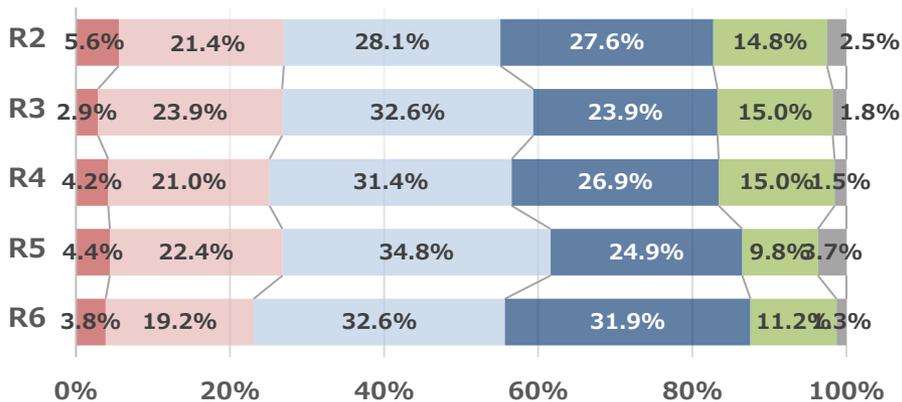


6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（R2～R6）

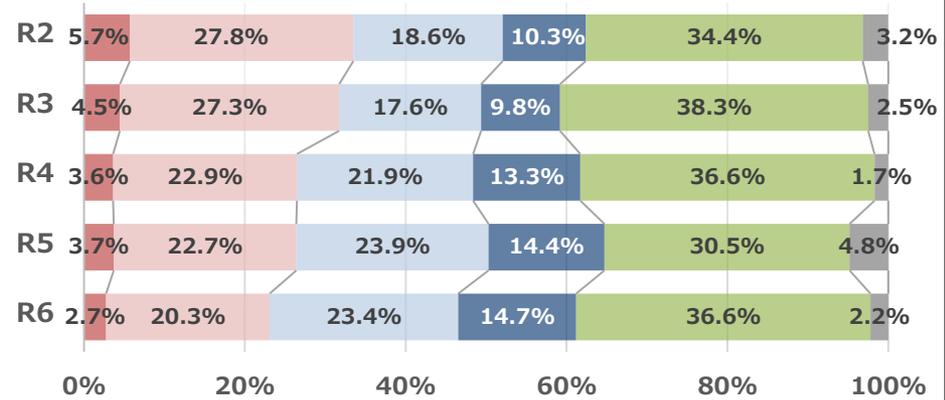
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ わからない ■ 無回答

回答数 R6 : 546 R5 : 682 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630

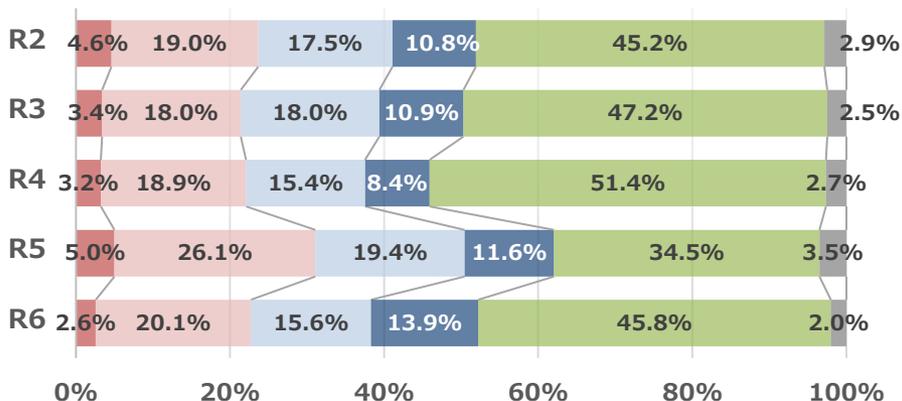
市内の交通環境の充実



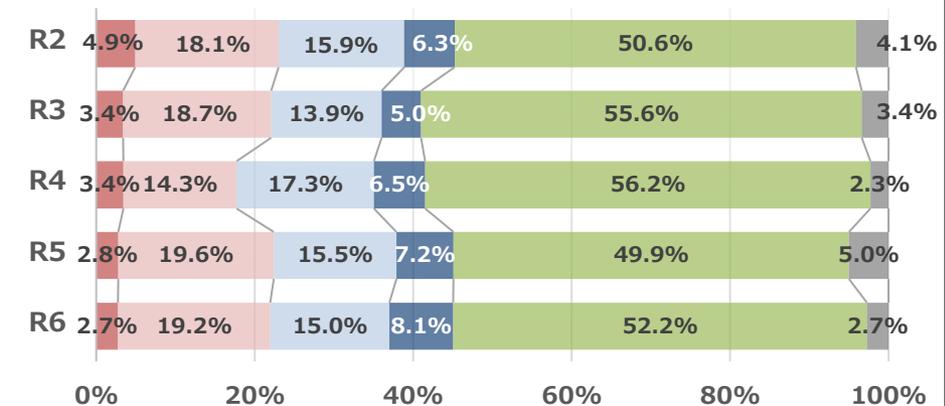
教育のしまづくり



水産業の振興



人権・男女共同参画の推進

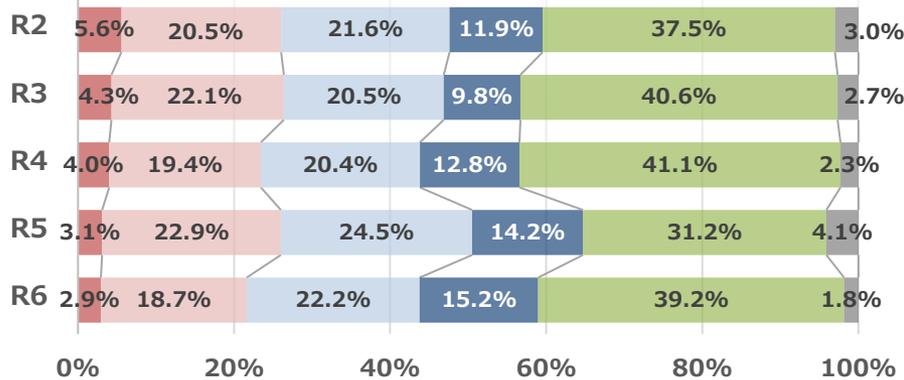


6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（R2~R6）

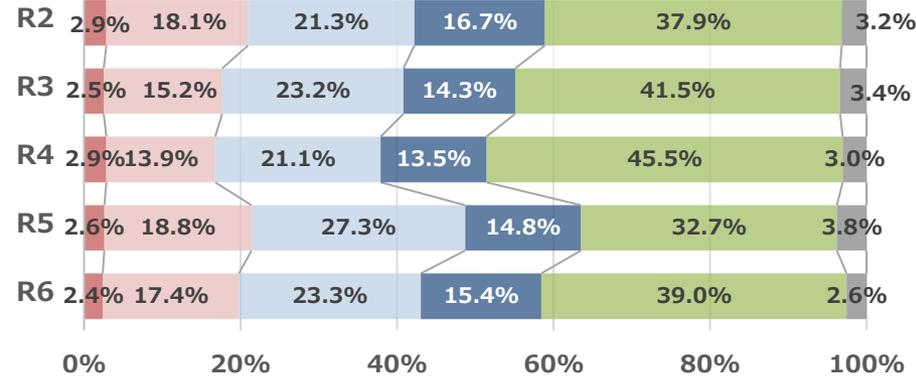
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ わからない ■ 無回答

回答数 R6 : 546 R5 : 682 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630

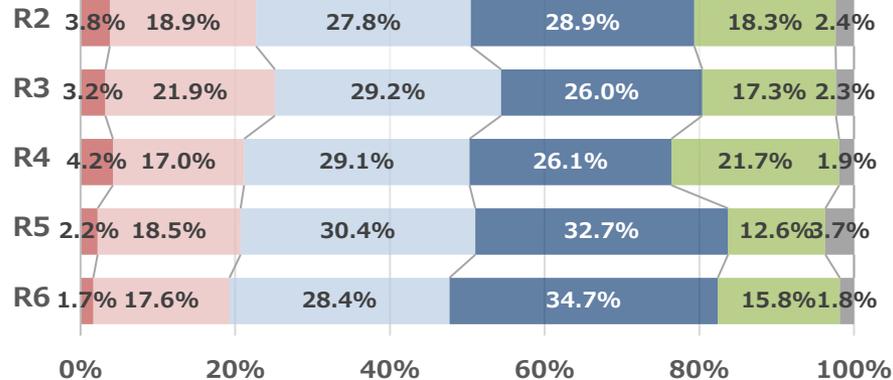
結婚・出産・子育て支援



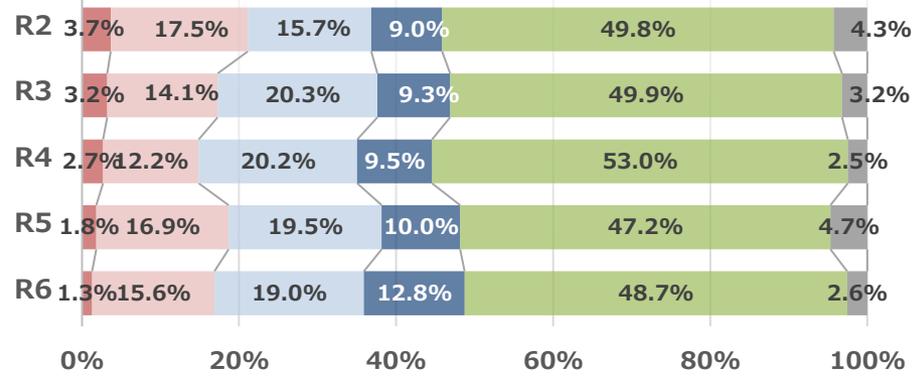
商工業振興・新産業の育成



質の高い医療・介護サービスの提供



経営的視点を持った行政運営

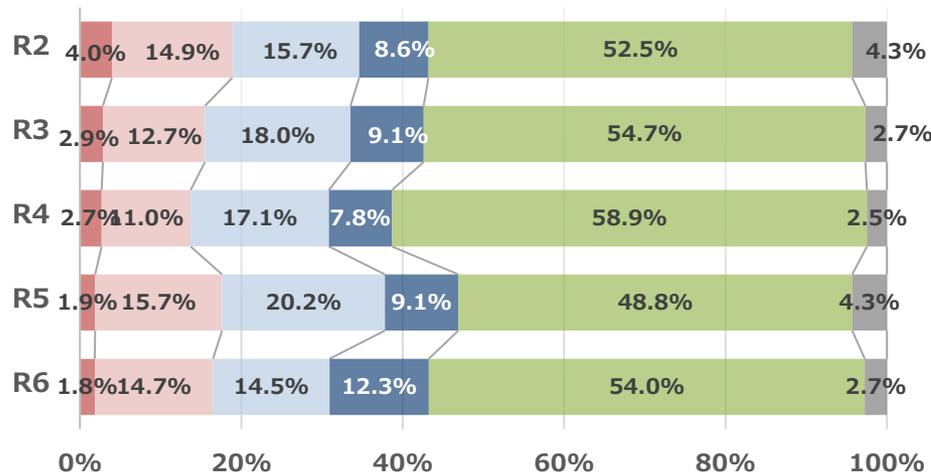


6-1. 五島市が進めるまちづくりの施策についての満足度 5か年比較（R2~R6）

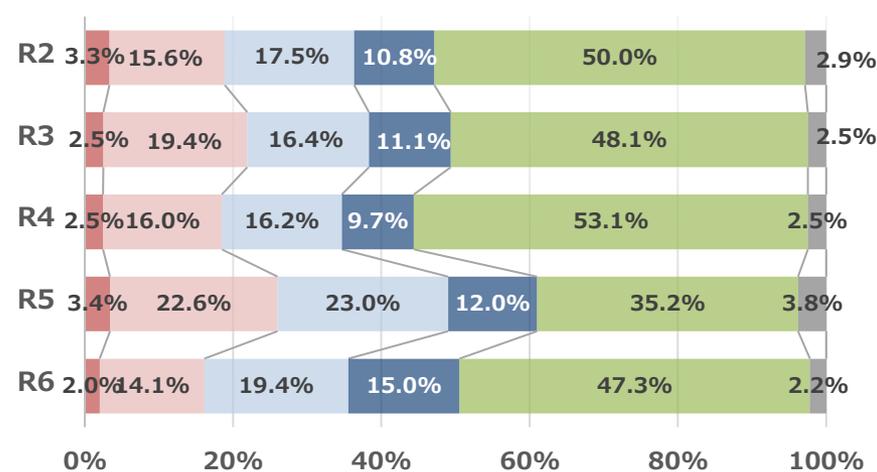
■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ わからない ■ 無回答

回答数 R6 : 546 R5 : 682 R4 : 525 R3 : 561 R2 : 630

持続可能な財政運営



農林業の振興

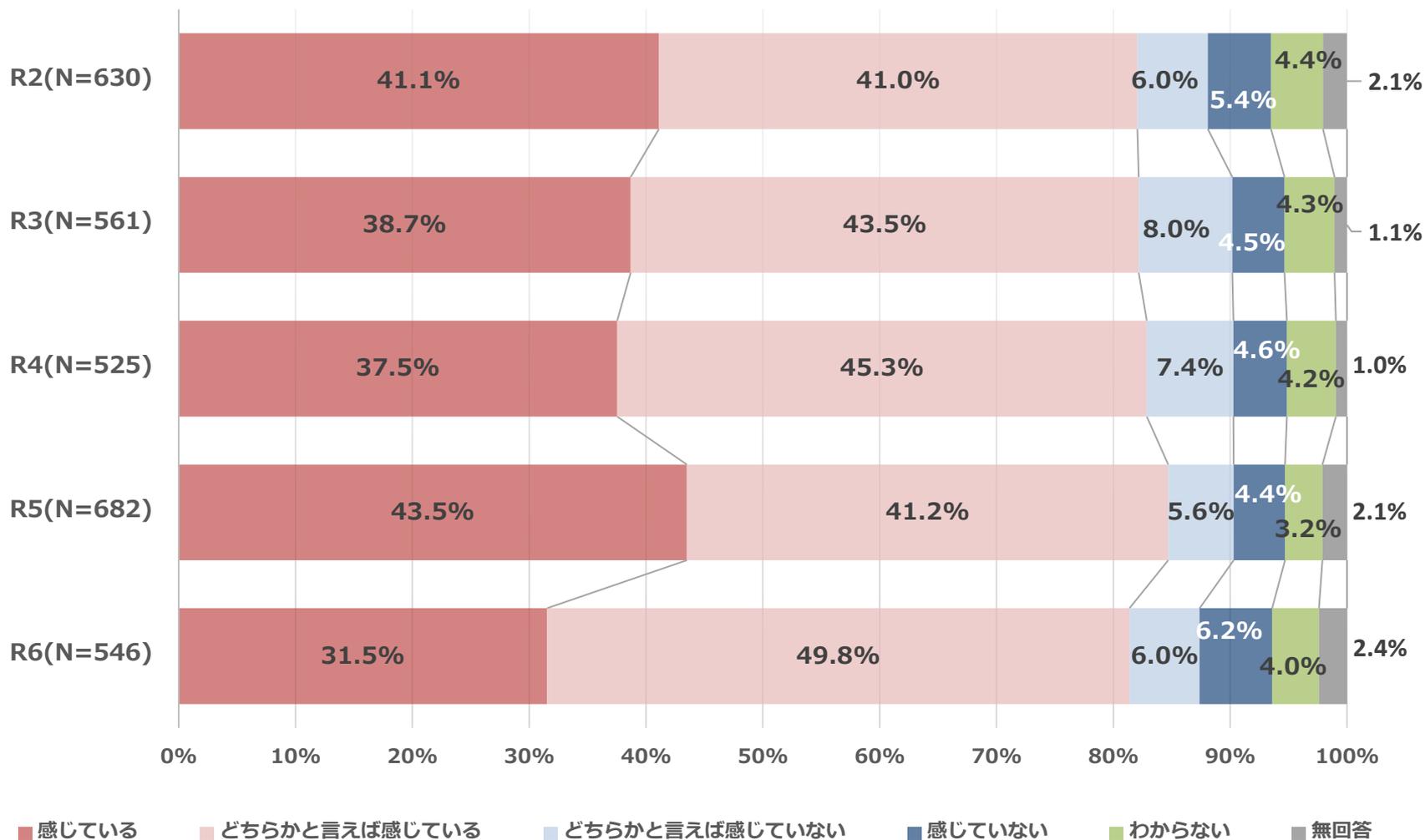


7. 五島市に愛着や親しみを感じているか

全体では「どちらかと言えば感じている」が49.8%で最も高く、「感じている」が31.5%が続いている。「感じている」と回答した割合は、地域別では岐宿地区が43.2%と高く、玉之浦地区、福江地区が30.0%と低い。年代別では60代が47.3%と高く、50代が24.4%と低い。女性が29.2%、男性が34.8%で、男性の方が高い。

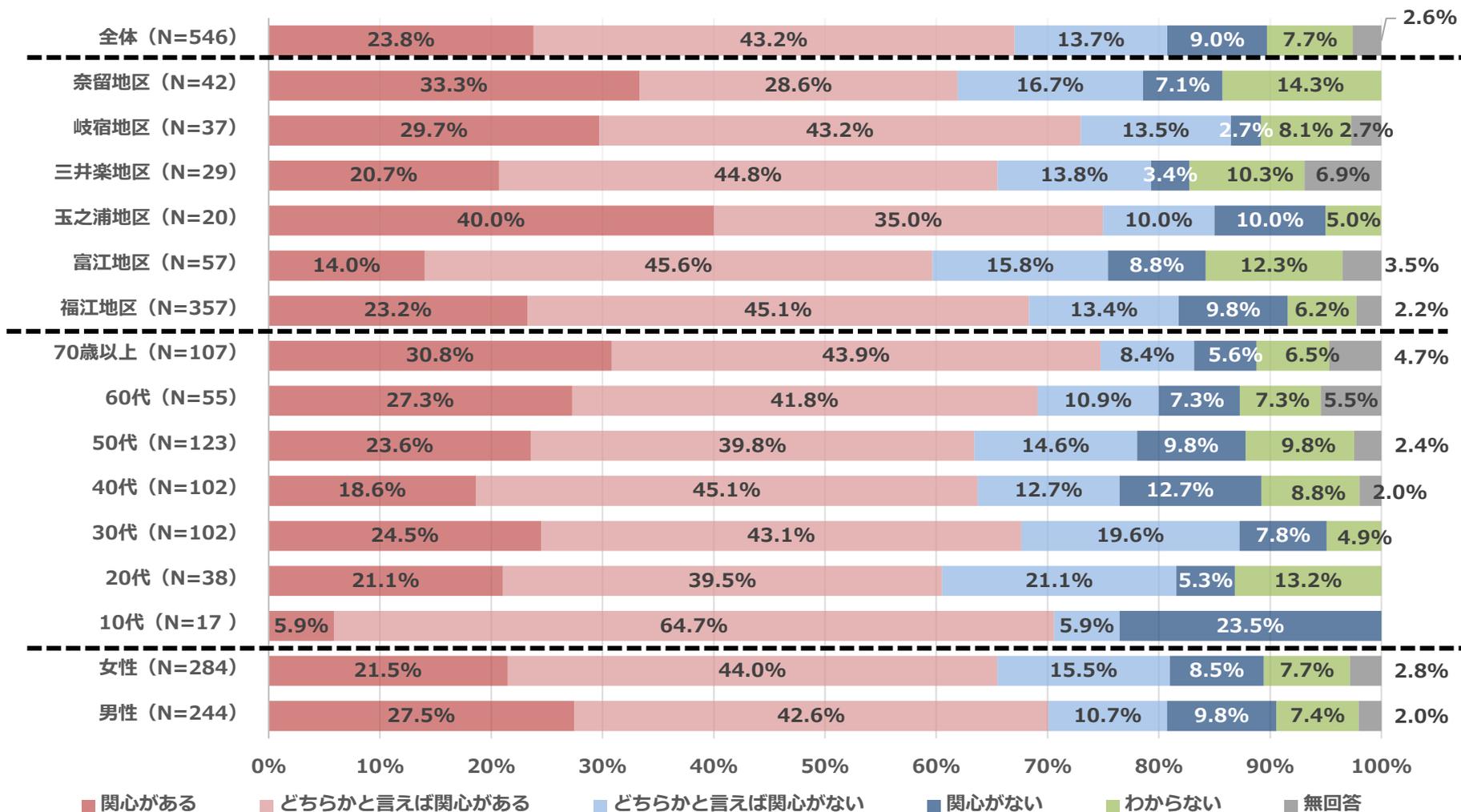


7-1. 五島市に愛着や親しみを感じているか 5か年比較 (R2~R6)

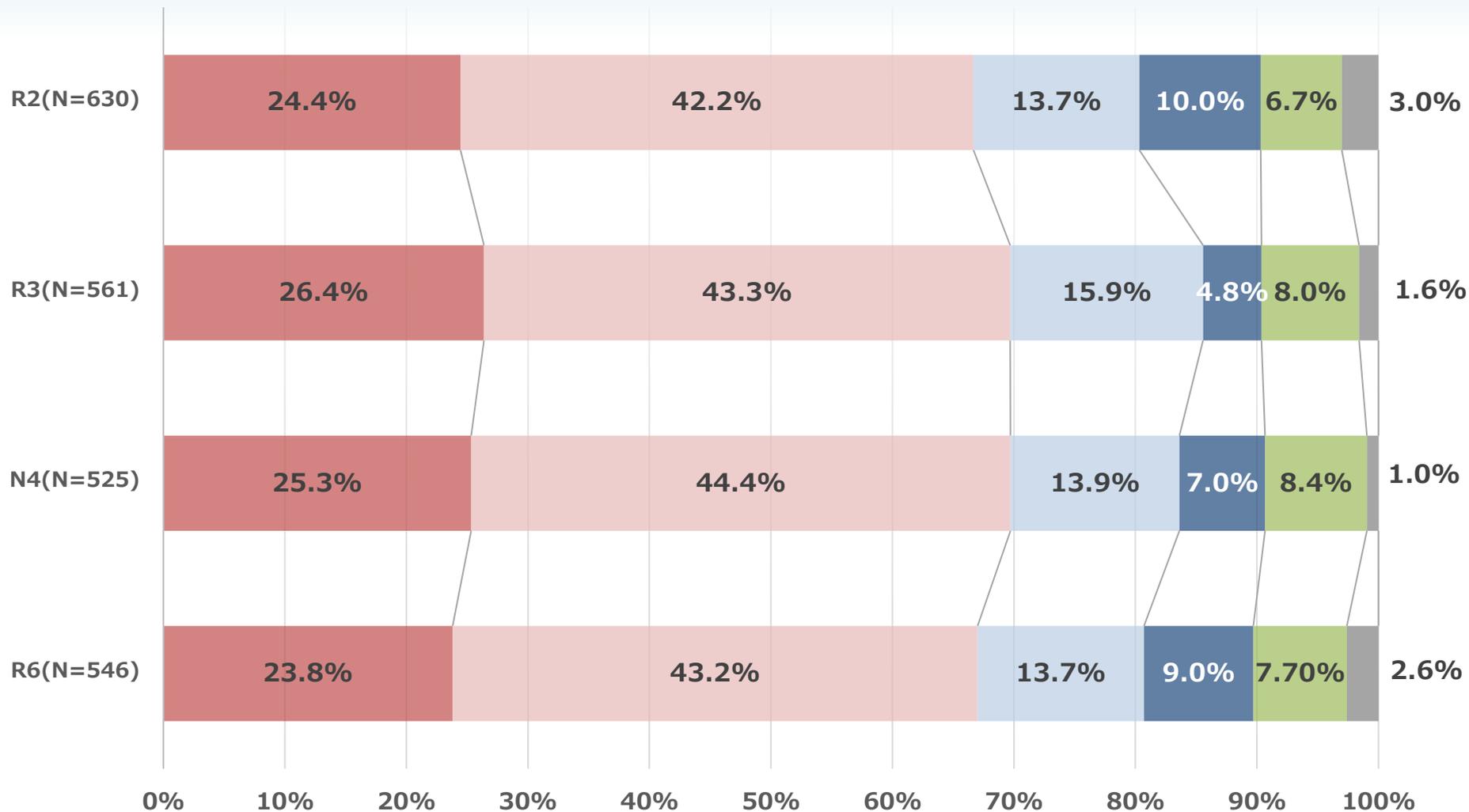


8. 五島市のまちづくりに関心があるか

全体では「どちらかと言えば関心がある」が43.2%で最も高く、「関心がある」が23.8%が続いている。「関心がある」と回答した割合は、地域別では玉之浦地区が40.0%と高く、富江地区が14.0%と低い。年代別では70歳以上が30.8%と高く、10代が5.9%と低い。男女別では、女性が21.5%、男性が27.5%で男性の方が高い。



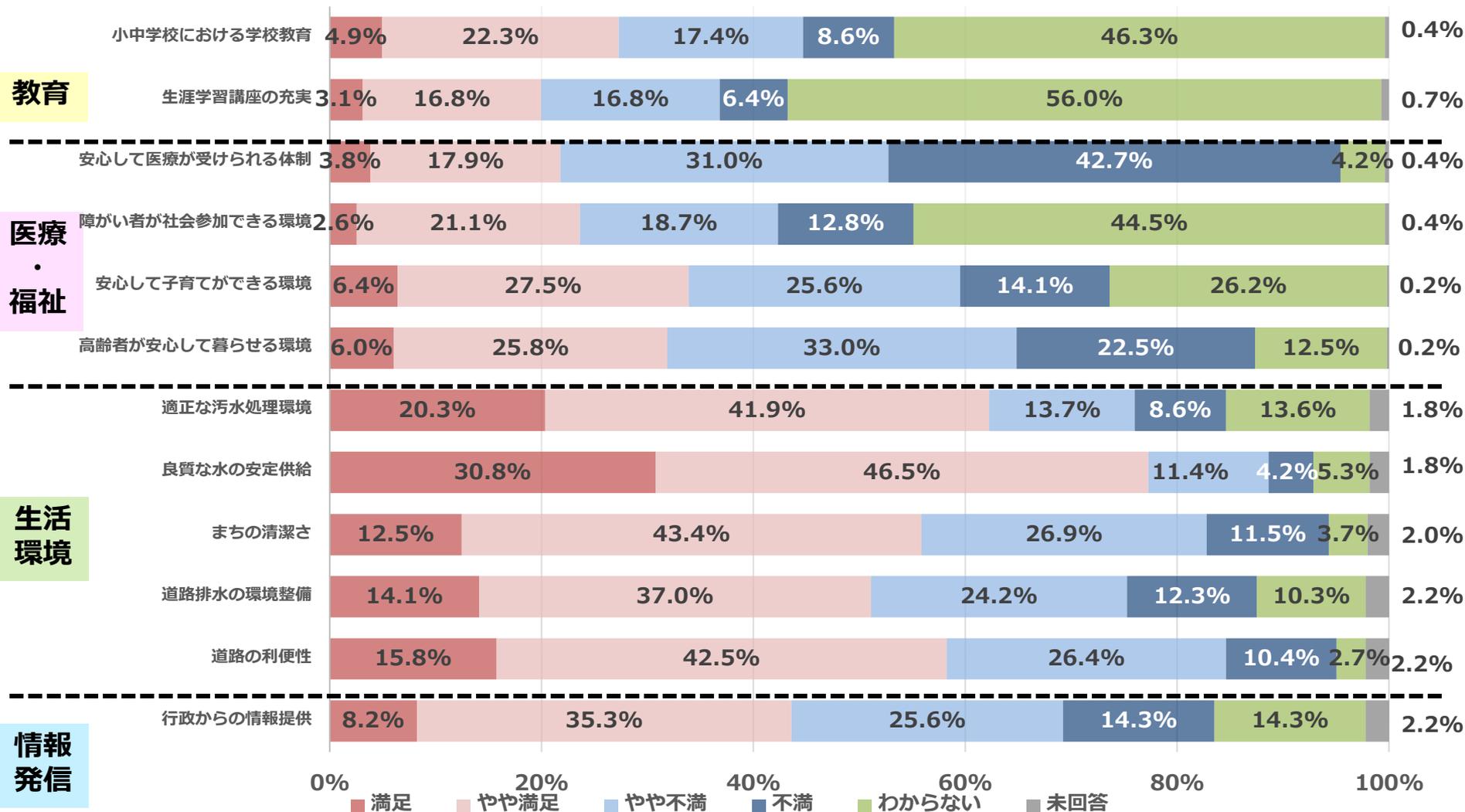
8-1. 五島市のまちづくりに関心があるか 4か年比較（R2～R6） ※R5は該当設問なし



■ 関心がある
 ■ どちらかと言えば関心がある
 ■ どちらかと言えば関心がない
 ■ 関心がない
 ■ わからない
 ■ 無回答

9. 五島市の施策全般に関する満足度 (N=546)

“満足”と回答した割合は、「生活環境」の分野で高く、特に「良質な水の安定供給」が30.8%と高い。一方、「教育」、「医療・福祉」、「情報発信」分野での満足度が低く、特に「障がい者が社会参加できる環境」が2.6%、「生涯学習講座の充実」が3.1%と低い。



10-1. 五島市のまちづくりに関する意見

基本目標 1 五島の恵みを活かし、雇用を生み出す“しま”をつくる

【農林水産業の振興】

- ・遊休地を活用して、農業、漁業に力を入れて、若者が働けるようにしてほしい。
- ・杉の伐採を進めて、花粉の少ない島にしてほしい。

【商店街の活性化】

- ・商店街、元まるはちの跡地にスーパーが欲しい。
- ・要の商店街の充実をしてほしい。日中、全く歩いている人もなく、観光で来ている町を歩く楽しみが全くない。

【企業誘致・雇用の創出】

- ・企業誘致の更なる推進、大学の誘致、高度医療施設の充実を進め、「島を離れないで生きることのできる事ができる」政策を重点的に推進してほしい。
- ・起業促進のための補助金の審査はもう少し厳しくすべきです。
- ・介護サービス事業所が人手不足状態。

【若者の定着】

- ・若者が増えるようなまちづくり。その為に若者が地元に戻郷するような政策を実施してほしい。
- ・若者への職場、中年層が安心して働ける場所がない。

【再生可能エネルギーの促進】

- ・再生可能エネルギーを推進しているのに、一部買取をおさえているのに風力発電を増やしているやり方が、パネル等設置した市民を苦しめているのを考えてほしい。

10-2. 五島市のまちづくりに関する意見

基本目標2 五島の魅力を発信し、世界に誇れる“しま”をつくる

【観光による振興】

- ・観光に力を入れたいなら、道路と歩道の境の雑草を綺麗にするべきだと思う。
- ・自然は沢山あるが、ステキな場所なのに整備されていなかったり、特に女性はトイレが無いと困る。観光で電気自動車をレンタルしても充電するところが少なすぎる。
- ・鬼岳の東屋へ行く道の階段部分に夜間用の明かりをつけていただけないでしょうか

【移住者に対する支援】

- ・若い人達が移住したくなるまちづくりをしてほしい。
- ・Uターン者の移住定着が少ないように感じる。
- ・UJターン観光行政は、以前と比べ着実に成果を上げている。「呼び込む政策」はできているが「離れない政策」が不十分である。
- ・移住についてです。私はシングルマザーです。Uターンして本当に良かったと思います。五島は①遊びにお金がかからない②外食が減る→無駄使いが減る③ほぼすべての食が生産から販売まで完結している、安い④子供が少ないが習い事が充実している。かつリーズナブル⑤地震がない⑥残業が少ない⑦日が長い！仕事が終わってもまだ明るいとできることがたくさんあります！田舎のデメリットはありますが、メリットの方が大きいと思います。それをシングルの人に向けてもっと発信していいと思います。
- ・I/Uターンを促進されていますが、宅地が少ない過ぎます。農振除外や農地転用をもっとすすめるべきだと思います。特に市街地近郊の耕作放棄地など
- ・移住者に手厚い支援をするのは良いが、補助金をもらって色々やって、1～2年でいなくなってしまう。ペナルティを与えとかあってもいいと思う。
- ・移住者へ対して補助金等使いすぎなのでは？地元で頑張っている人への保障等もあると住みやすい地域になると思う。

【情報発信】

- ・五島市は日本で地震が少ないことをもっと情報発信すべき。

10-3(1). 五島市のまちづくりに関する意見

基本目標3 安全・安心で住みやすさ日本一の“しま”をつくる

【地域コミュニティの維持・活性化】

- ・市が向かっている町づくりが分かりにくい。
- ・せっかく日本語学校があり、外国の方達が来てくれているのだから交流ができれば、五島に住みたいと思ってもらえるようになったら（観光客も含めて増えているようなので）良いなと思う。

【医療体制の整備・介護サービスの提供】

- ・年金暮らしで、介護保険料が高すぎ、生活しにくい。
- ・医療関係を充実させてほしい。耳鼻科、眼科の少なさは異常だと思う。
- ・奈留島みたいな二次離島においては、医療体制の充実が大事で、住民が安心して暮らせるようにしてほしい。
- ・医療従事者（特に医療を支える看護師）の人材確保が困難な状況下で（今後の医療体制が）現状をキープできないのではないかと心配。
- ・病気をした時に、手術ができる医師が少なすぎる。市外まで行かないといけない。
- ・身寄りがない人への「高齢者終身サポート」民間サービスを行っている事業者を誘致して欲しい。

【市内交通】

- ・「チョイソコ」の利用に関して、時間の延長とシニアカー(押し車)の持ち込みを(乗せるのと降ろすのも手伝ってほしい)緩和というか、認めてほしい。
- ・玉之浦の方にもチョイソコタクシーが使えるようにしてほしい。耳の不自由な人も使えるようにしてほしい。

【島外との交通】

- ・福岡便の航空運賃をもう少し補助してほしい。
- ・佐世保への航路復活を望む。
- ・フェリーの料金を（車）もう少し安くできないか。
- ・就職、進学で五島市を離れた若者を呼び込んだ方がいいのでは。そのためにまずは国境離島カードの対象者拡大を。

【住まいの確保】

- ・空き家対策のひとつとして、芸術(美術)家の誘致はどうだろうか。

10-3(2) . 五島市のまちづくりに関する意見

基本目標3 安全・安心で住みやすさ日本一の“しま”をつくる

【道路の整備】

- ・市道横側樹木の伐採、自然のながめが良い状態に
- ・旧福江市内の街、道路他整備がここ10～20年弱は停滞しているように感じ、残念である。
- ・道路が汚れていてもすぐキレイになっているので、とても美化意識の高い町だと思います。
- ・玉之浦アジサイロードの管理がなされていない。

【ごみの分別・収集】

- ・ゴミの回収について、有害ゴミか古紙類、布類の回数を1回減らしてカン、ビン、ペットボトルを1回（月に2回→3回）に増やして欲しい。

【防災行政無線】

- ・市内住宅地域で放送が届かない地区を調査いただいて、広報伝達が満足なものになるようお願いします。

【災害対策】

- ・お年よりでも徒歩で避難できる場所を各町にもうけて欲しいです。

【買物】

- ・移動スーパーに対して、継続していけるように経済的補助をしてほしい。
- ・商店街で買い物できるお店が減って、交通弱者には優しくない。

【交通安全】

- ・街路灯が少ないため歩行中暗くてあぶない
- ・アーケードのあたりに路上駐車をしている車が目立ち、バスなども通るので危ないと思うことがある。

【公園の整備】

- ・子どもが安全にたくさん遊ぶことができる公園の整備をしてもらいたい。
- ・空港周辺の公園整備をお願いします。
- ・公園の遊具が使用禁止が多すぎて安全にあそべない。

10-4. 五島市のまちづくりに関する意見

基本目標4 五島の宝・子どもが育ち、輝く“しま”をつくる

【子育て環境の整備】

- ・ 保育園以外で頼れる子供の施設がない。
- ・ 雨の日に子供（幼児）を遊ばせるための室内遊戯場がない。
- ・ 子育て支援において、子どもの兄弟の人数に限らず、他の市町村が行っているように保育料の免除をもっとしてほしい。
- ・ 産婦人科を出産のために選ぶこと、不安なく病院へ行くために陣痛タクシーに登録、生まれたあとも体力のついてきた子を雨の日にどこで遊ばせようとか考えること・・・こういうことが五島市でもできるようになると、より子育て世代への魅力は増すのではないかと思う。
- ・ 子供向けのイベントをして欲しい。
- ・ 子供の習い事についての情報が欲しい。
- ・ 保育園は兄弟で同じところに入れるようにしてほしい。

【教育】

- ・ 島外の学校を招致しての大会開催など機会を作って頂きたい。
- ・ 小学校からクラブに所属する子も増えてきましたが、島外での試合等に参加するにあたり、少しでも補助があれば。
- ・ 小学校の存続は可能な限り検討いただきたい。小学校が無くなることは、そのエリアが減くことを示していると思います。
- ・ スポーツにおいても、島内の移動において、交通費、宿泊費が非常にかかる。教育、スポーツ面で子どもを五島で育てたいか・・・悩ましい・教育を充実させてほしい、五島ならではの自然の豊かさを生かした教育ができれば、若い人や教育熱心な人も増え、五島の力がUPすると思う。
- ・ 学校周辺に駐車場をふやしてほしいです。学校行事の際に、とめれる所がなく便がわるいといつも感じます。